

令和6年 第12回帯広市教育委員会会議録

1. 令和6年8月7日 水曜日 9時30分 ～ 17時20分
帯広市教育委員会会議を市役所 10階第5A会議室に招集する。

2. 本日の出席者

教 育 長	広 瀬 容 孝
教 育 委 員	藤 澤 郁 美
教 育 委 員	佐々木 しゅり
教 育 委 員	柳 川 久
教 育 委 員	早 川 一 之

3. 本日の議事日程

- | | |
|-------|---|
| 日程第 1 | 会議録署名委員の指名について |
| 日程第 2 | 議案第 24 号 小学校用教科用図書の採択について |
| 日程第 3 | 報告第 19 号 帯広市立小中学校適正規模の確保等に関する計画
(後期計画)(骨子案)について【非公開】 |
| 日程第 4 | 報告第 20 号 川西小学校・川西中学校の躯体設備等調査結果及び
地域説明会の報告について【非公開】 |
| 日程第 5 | 報告第 22 号 第五期帯広市子どもの読書活動推進計画(骨子案)
について【非公開】 |
| 日程第 6 | 議案第 26 号 高等学校用教科用図書の採択について【非公開】 |
| 日程第 7 | 議案第 25 号 中学校用教科用図書の採択について【非公開】 |
| 日程第 8 | 報告第 21 号 教科用図書の採択に係る情報の公表について【非公
開】 |
| 日程第 9 | 議案第 27 号 教職員の処分内申について【秘密会】
その他 |

広瀬教育長

ただいまから、令和6年第12回帯広市教育委員会会議を開会いたします。

出席委員は全員であります。

会議は、成立しております。

ここで諸般の報告をいたします。

(金田企画総務係長 報告)

広瀬教育長

日程第1、会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は、柳川委員及び早川委員を指名いたします。

議案第24号小学校用教科用図書の採択についてを議題といたします。直ちに、説明を求めます。

服部 部長

議案第24号小学校用教科用図書の採択について、ご説明いたします。議案書1ページをご覧ください。本案は、帯広市立学校管理規則第41条第1項の規定に基づき、令和7年度に市内小学校及び義務教育学校で使用する教科用図書を採択しようとするものであります。小学校用教科用図書につきましては、令和5年度に採択しており、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第14条の規定により、令和6年度と同一の教科用図書を採択するものであります。以上、ご審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

広瀬教育長

これから質疑に入ります。

別になければ、質疑を終結し、本件を終了します。

お諮りいたします。

議案第24号小学校用教科用図書の採択については、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

各 委 員

異議なし。

広瀬教育長

ご異議なしと認め、議案第24号は、決定されました。

ここで、会議の進め方についてお諮りいたします。

次の日程第3から日程第8の案件については、帯広市教育委員会会議規則第16条第1項第5号により、非公開に、日程第9の案件については、同項第2号により秘密会にしたいと存じます。

これにご異議ありませんか。

各 委 員

異議なし。

広瀬教育長

ご異議なしと認め、そのとおり取り扱いたします。

これより、会議を非公開といたします。

日程第3、報告第19号帯広市立小中学校適正規模の確保等に関する計画(後期計画)(骨子案)についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

服部 部長

報告第19号帯広市立小中学校適正規模の確保等に関する計画(後期計画)(骨子案)についてご説明いたします。議案書の13~16ペー

ジになります。議案書 15 ページ、はじめに、1 計画の策定にあたってでございますが、(1) 計画策定の背景といたしましては、帯広市教育基本計画の基本理念を実現するため、3 つの柱により教育施策を進めております。その中の基本目標を実現するための基盤づくりとして、平成 29 年 2 月に策定した帯広市立小中学校の適正規模の確保等に関する基本方針に基づいて実施する具体的な取り組みの進め方を示すものとして、平成 30 年 2 月に計画を策定したものでございます。次に(2) 計画の位置付けにつきましては、表のとおりとなっております。次に(3) 計画期間は全体としては平成 30 年度から令和 9 年度の 10 年間としており、令和 4 年度までを前期計画期間、令和 5 年度から 9 年度までを後期計画期間と区分しておりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大により地域との協議が進められず、計画の取り組みが見送られてきたことから、後期計画期間は計画策定時から 9 年度までの取り組みを示すものとしております。続いて、2 児童生徒数の将来推計につきましては、後期計画の基礎資料として推計をしたところでございます。前期計画と同様、コーホート変化率法を基本としていますが、農村地域は児童生徒数が少ないことから、児童生徒がそのままその校区で進学する単純進行を用い、また川西小中校区は清流地区がありますことから、併用して推計したところでございます。その結果、右上の(2)の表のとおり、児童生徒数の減少が見られるところでございます。次に 3 前期計画期間の検証につきましては、(1)大空学園義務教育学校の開校ですが、前期計画期間については市街地で最も小規模化が見込まれる大空中学校を対象校に選定し、大空小学校と統合し、施設一体型の義務教育学校を設置し、児童・生徒や保護者、教職員を対象とした学校評価アンケートにおいても高い評価を受けているところであります。このほか、(2) のとおり、検討が必要な学校を対象に、近隣校との交流授業等を実施したほか、裏面の(3) のとおり、小学校 5 年生と中学校 2 年生及びその保護者を対象に教育に関する意識調査を実施しております。次に 4 後期対象校の選定ですが、まず、(2)の①、令和 6 年 5 月 1 日現在において、基本方針で定めた適正な学校規模の基準を下回る見込みの学校を抽出したところ、下段の表のとおり、小学校 25 校中 13 校、中学校 13 校中 3 校となったところです。なお大空学園については、対象外としております。次に、②の検討が必要な学校の抽出ですが、学校規模が小さいほど小規模化のデメリットが顕著となり教育上の課題が大きいと考えられるため、①で抽出した学校のうち、後期計画期間終了年度である令和 9 年度、さらにその後も同じ傾向で推移する学校で、通常学級 6 学級以下の小学校及び 6 学級未満の中学校を、農村地域においては、1 学年 1 学級を下回る複式学級となる見込みの小中学校を検討が必要な学校として選

定しました。その結果、下段の表のとおり、小学校8校、中学校1校となったところであります。次に③で、検討が必要な学校のうち、今後の児童生徒数の推移、地理的条件、通学負担等を総合的に勘案し、後期計画期間に具体的な取り組みを進める後期対象校を選定して参りますが、後期対象校につきましては、今後の地域との意見交換等を踏まえて、計画案の段階でお示ししたいと考えております。その後、適正規模の確保等に関する取り組みに向け、地域と協議しながら具体的な取り組みを進めていきます。なお、後期対象校に選定されていない検討が必要な学校への取り組みにつきましては、前期計画期間と同様に、近隣校との交流授業や、保護者や地域との意見交換等を実施して参ります。6には、取り組みにあたっての留意事項を記載しております。地域協議に向けた基本姿勢として、保護者等への配慮、通学の安全確保と負担軽減、地域コミュニティへの配慮、情報の提供を挙げております。より良い教育環境の整備に関しては、通学区域の見直し、学校の統合の検討、小規模特認校の指定拡大の検討、小中一貫教育の検討、学校施設の長寿命化計画との調整についても配慮して進めてまいりたいと考えております。今後のスケジュールにつきましては、8月20日に行なわれる議会の経済文教委員会で骨子案として報告し、その後、来月から、保護者や地域住民への説明、意見聴取を行い、令和7年2月をめどに原案を作成し、再度、地域協議をへて、来年度中に計画案を作成してまいりたいと考えておりますが、教育委員会にもその状況を含め、随時ご報告させていただきたいと考えております。説明は以上でございます。

広瀬教育長

これから質疑に入ります。

別になければ、質疑を終結し、本件を終了します。

日程第4、報告第20号川西小学校・川西中学校の躯体設備等調査結果及び地域説明会の報告についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

服部 部長

報告第20号川西小学校・川西中学校の躯体設備等調査結果及び地域説明会の報告についてご説明いたします。議案書19ページをご覧ください。はじめに、1. 現状と課題であります。川西小学校及び川西中学校は、清流地区の宅地造成などにより児童・生徒数が増加しており、いずれも空き教室がなく特別教室を普通教室に転用しているほか、過去に整備した農村地区の学校に多く見られる現象ですが、1教室当たりの面積が平均的な面積よりも狭い状況となっております。また建築後40年以上を経過しており、帯広市学校施設長寿命化計画においても優先度の高い第1グループに属していることから、令和5年度に長寿命化改修や増築の可能性について、躯体・設備等の状況調査を行ったものであります。2. 調査結果の概要につ

きましては、狭隘化の解消として1教室あたりの平均的な面積であります約64㎡を確保するためには、小学校で0.5m、中学校で1.5mの教室幅の拡張が必要となりますが、構造的な観点から柱を4m程度せり出し、教室拡充の増築部分を作る必要があるほか、これに加え教室不足解消のためのスパン増築部分も想定し、事業費の概算を行いました。概算算出の条件整理として、長寿命化改修による施設整備においては、教室拡充増築部分が川西小では576㎡、川西中では588㎡、それにあわせまして教室不足によるスパン増築部分が、川西小で256㎡、川西中で160㎡を見込んでおり、工事期間中については仮設校舎の設置を想定しております。また、改築においては教室拡充分及び教室不足分を見込んだ校舎面積としております。3. 概算事業費の比較は、各表のとおりですが、川西小学校では長寿命化改修で、約19億7千万円、これと同程度規模の改築だと、約20億6千万円程度。川西中学校では、長寿命化改修で、約19億2千万円、これと同程度規模の改築で21億1千万円となっております。また国の財源措置としては、長寿命化改修及び増築については、長寿命化対策の1/3が補助され、また増築部分が1/2の補助となりますが、改築については面積増分、必要面積が増える分として川西小328㎡、川西中380㎡にのみが国庫補助対象となり、それ以外は市町村単独の負担となるものでございます。4. 川西小・中学校躯体設備等調査結果に関する地域説明会では、本調査結果をもとに、川西小・中学校運営協議会やPTA役員のほか、保護者や地域を対象とした説明会を開催しております。地域説明会では記載のとおりのご意見があったところです。今後につきましては、この調査結果と地域からの意見を踏まえ、整備手法等、施設整備の具体的な取り組みについて検討してまいりたいと考えております。説明は以上であります。

広瀬教育長
佐々木委員

これから質疑に入ります。

19ページの国の財源措置について、改築については面積増分にのみ国庫補助対象となるとしていますが、こちらは改築費用全体を増築の面積で割った金額になるのでしょうか。

山下 課長

現在の面積よりも増える部分の工事費のみが対象となっております。既存の面積部分については対象外となります。

広瀬教育長

他になれば、質疑を終結し、本件を終了します。

日程第5、報告第22号第5期帯広市子どもの読書活動推進計画(骨子案)についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

村木 部長

報告第22号第5期帯広市子ども読書活動推進計画(骨子案)についてご説明いたします。議案書25ページ、第5期帯広市子どもの読書活動推進計画(骨子案)をご覧ください。はじめに、1. 計画の概要でございますが、本計画は、子どもの読書活動の推進に関する

施策を総合的かつ計画的に進めるために、平成 17 年 3 月に第一期計画を策定し、今年度が 4 期計画の最終年度となります。子ども達が、発達段階に応じた読書機会を得られ、自主的に読書に親しむ習慣を身に付けられるよう、家庭・地域・学校などが連携し、子どもの読書活動を推進していくことが重要であることから、引き続き子どもの読書活動の推進を図るために、第 5 期計画を策定するものです。計画の位置づけは、家庭、地域、学校などの関係機関や民間団体が連携・協力し、帯広市の子どもの自主的な読書活動の推進に取り組むための方向性を示すものであり、子どもの読書活動推進に関する法律に基づく市町村計画です。計画の対象は、0 歳からおおむね 18 歳、計画の期間は、国・北海道の計画を踏まえ、令和 7 年度～令和 11 年度までの 5 年間とします。2. 現状と課題は、主だったものを 3 点あげております。いずれも少なからず、デジタル化に伴う環境の変化、影響によるものと考えられるため、今後、関係各課の具体的な取り組みのなかで、課題解決につながる個別施策について検討してまいります。3. 基本理念は、自主的な子どもの読書活動の意義と重要性は変わらないものと考え、4 期計画と同様としておりますが、今後の経済文教委員会等の議論を踏まえながら検討してまいります。次に 4. 基本方針及び 5. 施策の体系と計画の推進については、施策の体系として、基本方針に 2 項目、基本施策に 5 項目を設定しております。今後、個別施策となる具体的な取り組みにつきましては、現在、関係各課と検討をしているところです。また計画の進捗状況につきましては、毎年度点検・評価を行い、学校や民間の読書に関する団体や帯広市で構成する帯広市子どもの読書活動推進会議に報告し、意見等を踏まえて計画を推進することとしています。今後の計画策定スケジュールは、8 月 20 日の経済文教委員会へ骨子案を報告し、以降は記載のとおりでございます。令和 7 年 3 月に教育委員会会議において決定をいただきたいと考えております。報告は以上です。

広瀬教育長

これから質疑に入ります。

別になければ質疑を終結し、本件を終了します。

日程第 6、議案第 26 号高等学校用教科用図書の採択についてを議題といたします。

直ちに、説明を求めます。

服部 部長

議案第 26 号高等学校用教科用図書の採択について、ご説明いたします。議案書 5 ページをご覧ください。本件は、帯広市立学校管理規則第 41 条第 2 項の規定により、令和 7 年度に帯広南商業高等学校で使用する教科用図書につきまして、学校長が文部科学省の高等学校用教科書目録の中から選定し、教育委員会にお諮りするものであります。令和 7 年度は、議案に記載のとおり、計 39 の教科書を選定

しております。このうち、今年度からの変更点についてであります
が、商業のビジネス法規につきまして、生徒の興味や関心を高め、
かつ生徒が学習に取り組みやすく、理解を深めることができる教科
書を選定するという観点から、変更選定いたしております。選定の
プロセスにつきましては、担当教諭による教科会議をはじめ、教科
主任によるカリキュラム委員会等を経て、校長が選定を行ったもの
であります。以上、よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

広瀬教育長

これから質疑に入ります。

別になければ、質疑を終結し、本件を終了します。

お諮りいたします。

議案第 26 号高等学校用教科用図書の採択については、原案のと
おり決定することにご異議ありませんか。

各 委 員
広瀬教育長

異議なし。

ご異議なしと認め、議案第 26 号は決定されました。

日程第 7、議案第 25 号中学校用教科用図書の採択についてを議題
といたします。

直ちに、説明を求めます。

服部 部長

議案第 25 号中学校用教科用図書の採択について、ご説明いたしま
す。議案書 3 ページをご覧ください。本案は、帯広市立学校管理規
則第 41 条第 1 項の規定に基づき、令和 7 年度に市内中学校で使用す
る教科用図書を採択するものであります。昨年度の検定を経た教科
用図書につきまして、去る 6 月 5 日に帯広市教科用図書選定委員会
に諮問し、7 月 23 日に答申があったところです。本日、委員の皆様
には、この答申を踏まえ、種目ごとに 1 種の教科用図書を採択いた
さくものであります。なお、特別支援学級の教科用図書につきまし
ては、学校教育法附則第 9 条により、中学校用教科書目録に搭載さ
れている以外の教科用図書を使用することができるものと規定され
ています。これまで本市では、知的障害学級における教育課程に対
応するため、特別支援学校用教科書目録に唯一搭載されている文部
科学省著作の教科用図書を使用してきたことから、令和 7 年度にお
いても、これまでと同様に文部科学省著作の教科用図書を採択する
ものであります。以上、ご審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

広瀬教育長

これから、令和 7 年度に使用する中学校用教科用図書の採択にか
かる審議を行います。

最初に国語の審議を行います。

国語につきましては、4 種から採択を行います。

それでは各委員からご感想やご意見を自由に述べていただきたい
と思います。

藤澤委員からお願いします。

藤澤 委員

私の方から述べさせていただきます。光村図書を推薦します。巻頭の「学習の見通しを持とう」では1年間でどんな学習をし、どんな力を身につけるかが見通され、他教科やSDGsとの関連も意識され、学習しやすくなっているように思いました。小学校との連携として、中学校への円滑な接続を図りながらスタートできるよう、1年の冒頭に小学校での既習事項を確認できる「言葉に出会うために」が設けられていて、中学校での学習を進めていく中で、いつでも戻って基礎・基本を確認できるように工夫されております。3年では、高校で出会うような作家の文章や古典を紹介したり、小論文や文語文法を扱ったりして高校との連携に配慮されているのが良いと思いました。主体的・対話的で深い学びのための学習の流れとして、「学びへの扉」で言語活動と学習目標が示され、「学びのカギ」「学びの地図」「言の葉ポケット」を活用し、学びが深まり、「振り返る」では、身につけた資質・能力や自己の変容を言語化し次に生かすことが出来るような工夫がされているのが良いと思いました。各学年の「語彙を豊かに」では、1年で心情を表す言葉、2年で抽象的な概念を表す言葉、3年で時代や世代による言葉の変化、というテーマが示され、語彙力が増す様々な工夫がされていまして、主体的に語彙を増やし、語感を磨く方法を系統的に学ぶことができるようになっていたと思いました。また各学年巻末に「語彙ブック」が置かれ、思考や表現を支える言葉が多数紹介されているのも語彙力に非常に力をいれている教科書という印象を持ちました。各学年巻末に国語の学習の中でICT活用のヒントが掲載されておりまして、主体的に活用できるようになっているのが良いと思いました。生涯にわたる読書生活につながるように、多様なジャンルの作品・文章、読書活動、読書案内、コラムが位置付けられていて、表紙写真とともに、3学年で447冊の本が提示されており、生徒が数多くの本と関われる機会があり、とても良いと感じました。巻末の「国語の力試し」は、身につけた資質・能力を自己評価する問題になっており、二次元コードからCBT(コンピューターによる設問形式)を体験し、解答と自己採点機能も付いており、身につけた力を確認できるようになっていました。発展問題も挑戦できるようになっており、学習の定着が図られるのではないかと思いました。我が国の言語文化である古典や韻文、近代文学などを、図版等とともに取り上げ、伝統文化への配慮がなされていると思いました。他の教科書において、いずれも遜色がないと思われましたが、読書に対する意欲を高め、国語の力を育み、語彙力が付くように工夫され、また継続性からも光村図書を選ばせていただきました。以上です。

広瀬教育長
柳川 委員

ありがとうございます。柳川委員お願いします。

私は光村図書の採択を推薦したいと思っております。4社の教科書に目

を通して見て、あまり大きな差はないと思いました。それを踏まえた上でまず考えたのは、小学校教科書との連結性、それから教科書としてのバランスを全体的に見ました。光村の教科書は全体的に目に優しく、題材の取り上げ方にバランスの良さを感じました。また主体的に学ぶための「学びへの扉」と「学びのカギ」を左右のページに配置して、これは見える化の工夫で、中学生が取り組みやすいあり方だと感じました。取り上げた著者たちの人選にもバランスの良さが感じられ、1年生の教科書のシジュウカラの言語の研究などは最新の非常にユニークな研究であり、著者の書き下ろしで取り入れるなど、挑戦的な試みもバランスの良さの中にあって、個人的にも非常に面白いと感じました。以上です。

広瀬教育長
早川 委員

ありがとうございます。早川委員お願いします。

私も全体を通して、小学校からの連結もふまえて読ませていただきました。光村図書について良いと思った部分をお話させていただきたいと思います。各学年に共通して「学びへの扉」という手引きにおいて、学習課題を設定し、見通しをもたせ、考えを広げたり深めたりする活動などの全体の学習の流れを分かりやすく取り上げている点が良いと思いました。また、「学びのカギ」で、学習の流れや学習のポイントを明確に示したり、「振り返る」で、自分の言葉で学びを価値づける場を設けたりするなど、生徒が主体的に学習に取り組むような工夫がなされていました。藤澤委員も仰っていましたが、語彙力を高めるための工夫として、「語彙ブック」や「語彙を豊かに」を各学年に設定されておりまして、語彙を広げ、語感を磨き、文脈の中で言葉を学びながら、自分の知っている言葉を使える言葉に変えていけるような工夫がされていると思います。また、読書生活を豊かにするための活動として、本との出会いを増やし、感想を友だちと共有することで、本が身近なものとなる感じを受けました。また、作品の一部だけを紹介し、続きが知りたくなるように仕掛けられており、今後の図書館などの利用を促したり、生徒が当事者意識を持って考えを深めたり、視野を広げたりできる様に配慮がなされていると思いました。二次元コードのコンテンツも豊富に用意され、CBT形式で取り組める「国語の力試し」は、自己採点することで自らの学習において何ができたか、今後の課題は何かを自身で把握することができます。その他にも動画や音声を視聴し、必要な情報を聞き取るなど、対話の基礎となる聞く力の育成に役立つコンテンツも多数用意されておりました。教育出版が北海道に関わりのある内容について取り上げているのは気になりましたが、全体の構成を見て光村図書を推薦させていただきます。以上です。

佐々木委員

私も光村図書を推薦したいと思います。どの教科書も重点が置かれ、よくできていると思いました。特に東京書籍は対話の力でみんな

なで話し合っただけで考え、それをまとめる、そしてそれを発表するというところに重点が置かれていて良い教科書だと思いました。ただ、対話の力や発表する力を養うという点では光村が特に力を入れていると私には感じられたので、光村図書が良いと思いました。まず巻頭の「思考の地図」でさまざまな思考法を紹介し、対話などを通じて考えを広げ、それらを図式化するなどして論理的に整理し、さらに分析・検証を経て考えを深める方法を無理なく身につけられるようになっていくところが良いと思いました。また対話力だけではなく、全体を通して、情報の収集、分析、取捨選択、活用の技術を身につけることを目指した取り組みが繰り返し登場している点もこういった能力を身につけることを重視していると思いました。読み聞かせ、伝言、スピーチ、書くこと、プレゼンテーションなど、他者に考えや情報を伝えるさまざまな場面を想定し、正確で効果的に伝える力を養うことを目指しているところも非常に特色があると思いました。また、発信側だけでなく、受け取る側についても、1年の「聞き上手になろう」などで、効果的な質問で相手の話を引き出す工夫について詳しく学べるようになっていきます。2年では、相手の立場を尊重した建設的な討論の技術や、第三者の立場から議論を聞き、異なる意見を整理して聞き取り、検討する方法を身につけられるよう図られています。3年では、批判的な目を養い、自分の意見を持ち、説得的な語りを身につけ、議論では課題解決のために合意形成ができるようになることを目指していて、1年生から3年生をとおして非常に流れ良く、こうした力を身につけられるような工夫がありとても良いと思いました。他の方も仰ってましたが、巻末の「語彙ブック」は非常に実践的で良いと思いました。全体的に内容自体も面白く読み応えのある作品が多く掲載されており、文学作品の味わい深さ、言葉自体のもつ美しさや力を実感できるような構成になっていると思います。実践的な言葉の使い方の習得にも重きを置き、社会生活を送るために必要不可欠な伝える力をさまざまな角度から伸ばしていくことが目指されている構成となっており、優れていると思います。光村図書を推薦させていただきます。以上です。

広瀬教育長

ありがとうございます。私もみなさんと同様、光村図書を推薦します。理由につきましてはみなさまが仰っていたとおりで、1年生では小学校の復習となる内容が扱われておりました。特に3年生を中心に社会生活に生かせる言語活動や討論文などの教材が掲載されているところが良かったと思います。また優しい色合いであったり、濃淡、形や線の種類で識別しやすく、色覚の特性への配慮もあったと思います。巻末の資料には古典や日本文学などが分かりやすい図版の資料と共に掲載され、生徒の豊かな言語感覚を養い、表現力を高めるような優れた作品に触れられるのではないかと思います。それ

から、本の紹介等も読書案内の中で、多種多様な作品に触れることで読書への関心を広げ、それが将来に渡って読書生活の基盤になるのではないかという風に考えております。以上です。

皆さんのご意見を総合いたしますと国語の採択すべき教科書は光村図書出版というご意見で全員一致しております。

光村図書出版を採択することにご異議ありませんか。

各 委 員
広瀬教育長

異議なし。

ご異議がないようですので、採択理由を確認するため暫時休憩いたします。

(休憩)

広瀬教育長

再開いたします。

ここでお諮りいたします。

国語の採択につきましては、『「巻頭の「思考の地図」では、場面や目的に応じて活用できる思考方法を掲載しており、対話などをおして聞く力を高めながら学習内容が深められるようになっていること。著者の選定をはじめとする教材の選定や学びのバランス、読書活動などへの発展性に配慮されているとともに、1年巻頭には小学校で学習した内容を確認して中学校へのスムーズな接続を図るための特設教材、3年には論説や古典などの分野で高校への橋渡しになる教材が位置づけられていること。各単元に、学習の流れを示す「学びへの扉」と、教材で身に付ける資質・能力を図解で見える化した「学びのカギ」が見開き1ページで掲載されており、生徒が主体的に課題に向かい、その過程で資質・能力を身に付けることができる構成となっていること。巻末の「語彙ブック」では、各学年の発達段階や教材内容に応じた「描写」「言動」「思考」の3系統に整理された語句が使い方とともに掲載されており、語彙力を増すように系統的に生徒が自分の思考や感情を的確に言語化できるよう工夫されていること。読み聞かせ、伝言、スピーチ、プレゼンテーションなど、他者に伝える場面を想定した学びの工夫がされているとともに、各学年の巻末には、ICTを主体的に活用するのが効果的な学習場面が示されている。「国語の力試し」では、二次元コードからCBT(コンピューターを使用した試験)を活用して、身につけた資質・能力を確認し、自己評価する問題に取り組むこととおして、生徒が自らの学習の調整に生かせるよう工夫されていること。』などの理由により、光村図書出版株式会社を採択することにご異議ありませんか。

各 委 員
広瀬教育長

異議なし。

ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

次に書写の審議を行います。

書写につきましては、4種から採択を行います。それでは藤澤委員

からお願いします。

藤澤 委員

光村図書を推薦させていただきます。巻頭詩や「手書きのよさって何だろう」が設けられていて、手書きのよさについて話し合う活動が位置付けられているのが良いと思いました。巻頭には、書写の基礎・基本を網羅した「中学書写スタートブック」が設けられ、書写学習の意義や姿勢の大切さなど、書写の本質的な問いに答えていて、書写の学習が始めやすくなっている工夫がされていると思いました。タブレットを使う際の姿勢写真が掲載され、正しい姿勢・持ち方が定着されるように配慮がなされ、また、タブレット使用後に行う「整理体操」が設けられ、生徒の健康面にも配慮されているように思いました。タブレットを使用する機会が多くなった現在、書写の教科書にタブレットを使用する時の姿勢が掲載されているのが興味深く、大変有用だと思いました。綴じ込みの「書写ブック（硬筆練習帳）」では毛筆教材文字と同じ学習要素をもつ硬筆課題を豊富に設定し、毛筆での学習が硬筆に生きる構成になっていて、硬筆、毛筆の密接な関連を図るような工夫がされていると思いました。中学校で初めて学習する行書には、生徒が主体的に教えるきっかけとして「行書スイッチ」が提示されていて、「行書スイッチ」を手がかりに行書の特徴を捉えることで、主体的に考え、文字の書き方への理解が深まるようになっているところが良いと思いました。中学校で初めて学習する行書の主要教材は4ページ構成で、基礎・基本をしっかりと習得できるようになっていて、2ページの見開きの毛筆作品は見応えがあり、生徒の手本として、充実していると思いました。各学年に国語との関連教材が設けられ、言語活動を通して、日常生活に生きて働く書写の知識・技能が取得できるようになっており、また古典文学や短歌・俳句を書いて味わう教材が豊富にあったように思います。学習の内容と活動の流れが分かりやすく示され、全教材の学習のポイントがひと目で分かる「学びのカギ」が設定され、学習の定着が図られていると思います。巻末の「書き初めマスターブック」は書き初めの由来や全国の書き初め文化などを豊富な写真で紹介し、書き初めポイントを3ステップで詳しく解説されており、自ら考え、主体的に取り組む書き初め学習になっていると思いました。また先ほど、国語の教科書に光村図書が採択されましたことから、教材の関連性からも光村図書が良いのではないかと思います。以上の理由から光村図書を選ばさせていただきます。

広瀬教育長
柳川 委員

ありがとうございます。柳川委員お願いします。

書写の教科書も国語と同じ4社からの選択でしたけれども、内容がシンプルなだけあって、それぞれの会社に国語以上の個性を感じております。光村図書の教科書は見開きで大きく書を示すなど、見せ方、学び方へのアプローチに他社には見られない工夫が見られ、

好ましく思われました。また、小学校からの縦の連携、国語の教科書からの横の連携を考えても光村図書の採択が一番ではないかと考えます。

広瀬教育長
早川 委員

ありがとうございます。早川委員お願いします。

私も同様に国語の教科書と一緒に考えで選ばせていただきました。結論から申し上げますと光村図書を推薦したいと思います。学習の進め方において、すべて3つのステップ、考えよう・確かめよう・生かそうで示され、見通しが持ちやすく、主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている点が良いと思いました。また、お手本が大きく見やすい2ページ見開きの状態で、半紙の原寸大となるような配慮がされています。また国語の教科書と連動した教材が、全学年に設定されていました。二次元コードコンテンツには、多くの筆使いの動画が収録されていて、正しい筆使いの習得において、繰り返し視聴でき、より役に立つと思われるので光村図書を推薦したいと思います。

広瀬教育長
佐々木委員

ありがとうございます。佐々木委員お願いします。

私も光村図書を推薦します。正しく読みやすい文字を書くことの大切さや手書きの持つメッセージ性や味わい、優れた文化としての書道、それぞれの文字の個性の尊重、情報伝達としての文字の使い方、日常生活に役立つ書式など、さまざまな視点から文字を書くということを学びながら技術を磨くことが全体として目指されていてバランスよく構成されているのが良いと思いました。みなさん仰られているように、原寸大の半紙のお手本が付いているのも並べて練習する時に使いやすいものだと思います。そして国語との学習の関連が深いものであるので、先ほど採択された光村図書と同じ会社を選ぶのが望ましいと思います。

広瀬教育長

ありがとうございます。私も光村図書を推薦したいと思います。理由としましてはみなさまと同じですけれども、特に「書写スタートブック」のページでは、左手で書く人の表記のある二次元コードが記載されていて、きめ細かな配慮がされていると思いました。また、多様な表現についてですけれども、全国文字マップで、身の回りのさまざまな文字を取り上げておりました。また有名人のサインを取り上げた特集などもございました。手書きの良さに関しても、親しみやすく表現しているところが学び方の工夫として評価できると思っております。国語との連動という点では教材が全学年で掲載されているところでもありました。私からは以上です。

皆様のご意見を総合いたしますと書写の採択すべき教科書は光村図書出版というご意見で全員一致しております。

光村図書出版を採択することにご異議ありませんか。

各 委 員

異議なし。

広瀬教育長

ご異議がないようですので、採択理由を確認するため暫時休憩いたします。

(休憩)

広瀬教育長

再開いたします。

ここでお諮りいたします。

書写の採択につきましては『手書きの持つメッセージ性や味わい、優れた文化としての書道、個性の尊重、情報伝達としての文字の使い方、日常生活に役立つ書式等、さまざまな視点で学びながら「文字を書く」技術を磨くことが目指され、手書きの価値についての考えを深めることができるよう工夫されていること。巻頭の「中学書写スタートブック」には、小学校での学習内容がまとめられており、小学校からの円滑な接続を図るとともに、基礎・基本を活用の中で定着できるよう配慮されていること。全教材において、学習の進め方が「考えよう」「確かめよう」「生かそう」の3つのステップで明示され、生徒が見通しをもちながら主体的に学習に取り組むことができるようになってきていること。国語教科書と連動した教材が各学年に掲載されており、一体的に扱うことで、学習活動に必然性が生まれるようになってきていること。また、二次元コードコンテンツで筆遣いや左利き対応など、多種多様な内容が収録され、繰り返しの習得に有効であること。別冊「書写ブック（硬筆練習帳）」では、毛筆の教材文字と同じ学習要素をもつ硬筆課題が設定されており、毛筆での学習が硬筆に生きる構成となっていること。中学校で初めて学習する「行書」には、生徒が主体的に考えるきっかけとして、「行書スイッチ」が提示されており、「行書スイッチ」を手がかりに行書の特徴を捉えることで、生徒が主体的に考え、文字の書き方への理解を深めることができるよう工夫されていること。』などの理由により、発行者、光村図書出版株式会社を採択することにご異議ありませんか。

各 委 員

異議なし。

広瀬教育長

ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

次に地理の審議を行います。

地理につきましては、4種から採択を行います。それでは藤澤委員からお願いします。

藤澤 委員

私は東京書籍を推薦したいと思います。本文が見開き2ページで1単位時間になっているのが学習しやすいと思われました。巻頭に「地理を学ぶ5つのミカタ」を設けて地理学習に重要な視点の例を丁寧に示し、全編を通して、地理的な見方・考え方を意識して、学習できるようになっているのも良いと思われました。各単元の導入部で、章や節を貫く探求課題を設定する活動や1時間の学習課題を解決する「チェック&トライ」、単元を振り返る「探求のステップ」を

掲載するなど、問題を追及したり、解決したりする主体的で対話的な学習活動ができるような工夫がされていると思いました。導入、展開、まとめという単元の学習の流れの中で活用できるコンテンツは、日々の授業や家庭学習で使え、有用な学習の定着が図られると思いました。教科書全体を「環境エネルギー」「人権・平和」「伝統・文化」「防災・安全」「情報・技術」の5つのテーマで現代的な諸課題を意識しながら学習する工夫がなされているのが、SDGsに繋がり、良いと思われました。「日本の諸地域」において、北海道の地域的特色を背景にしたアイヌ民族の文化を取り上げる「未来にアクセス」を設け、歴史的背景についても理解を深めることで、多文化共生の重要性や多様性を尊重する態度を育むような工夫がされていると思いました。写真、雨温図、統計地図、グラフといった資料の読み取りや、地域の調査や分析の手法などの地理学習の基礎的な技能を系統的に習得する「スキルアップ」とともに身に付けた技能を活用するコーナーが設けられ、確実に定着できるようになっているのも良いと思いました。インタビューコラムが随所に設けられ、実際に社会に参画している人々の生き生きとした姿から、自らの生き方やキャリア形成について考えることで、生徒の勤労観が育成されていくと感じました。畑作が盛んな十勝平野、士幌町の写真、地産地消の例としての帯広の菓子メーカーの社長のコラムが掲載されているのが地元のことなので愛着が持て、生徒の学習意欲に繋がると思われました。以上のことから東京書籍を選ばせていただきました。

広瀬教育長
柳川 委員

ありがとうございます。柳川委員お願いします。

私も東京書籍を推薦させていただきます。4社の教科書を比較してまず感じたことは、教科書の地図としては東京書籍が見やすく、目に優しかったです。各単元の最初の方に「探究課題」を設定し、振り返りの「チェック&トライ」、より進んだ「探究のステップ」などを設けて、主体的で対話的な学習の工夫がなされていることが特徴だったと思います。二次元コードの学習コンテンツも東京書籍のものが充実していたと思います。また、身近な十勝の話題がいくつかあって親しみやすい教科書であるとも感じました。以上です。

広瀬教育長
早川 委員

ありがとうございます。早川委員お願いします。

私も東京書籍を推薦したいと思います。今、柳川委員からもご発言がありましたが、他社の教科書でも触れております、身近な十勝の農業について士幌町を取り上げているのが印象的でした。教科書として全体を見た時に、見開き2ページを1単位時間として、学習課題から解決に向けての「チェック&トライ」など、毎時間同じように学習が進められるように取り組みやすい構成となっている点が一番良いと思いました。単元全体でも、その積み重ねを続けることで単元全体を振り返って解決するためのまとめ活動を行うような学

習の流れが見えているので、課題解決的な学習を容易なものだと考えますし、主体的で対話的な学習活動ができるように工夫されていると思いました。また、小集団での参加型学習の「みんなでチャレンジ」がまとめのページに配置され、多様な意見に触れながら学習を深められる活動例が示されておりました。分野をまたがる題材や他教科でも扱う学習内容について、リンクマークが付いていて、それを活用しながら、他分野、他教科の部分で、多面的・多角的な学習、横断的な学習に配慮されていると思いました。加えて、各単元導入部に、小学校の社会科で学習した内容を用語や写真で振り返るページがあり、二次元コンテンツにも既習事項を振り返り、これからの学習をイメージしやすい動画が用意されておりました。そういった小・中の連携においても非常に良いと感じました。最後に、現代的な諸課題という点で、持続可能な社会の形成について、複数の単元で取り上げ、課題を解決しようとする生徒の態度を養えるように配慮されているのも良いと思いました。以上の理由で東京書籍を推薦したいと思います。

広瀬教育長
佐々木委員

ありがとうございます。佐々木委員お願いします。

私も東京書籍を推薦します。まず、冒頭のページで、地理学習を貫くテーマとして「人類と地球が長く共存できる持続的な世界をつくる」ことを挙げ、SDGsと密接に関連した5つのテーマに分け、学習の見通しを立てられるようにしているところが導入として分かりやすい構成になっていると思いました。地理学習において物事や現象を分析する多角的な視点をわかりやすく示し、より効果的な学習ができるように工夫されていて良いと思いました。資料から情報を正確に読み取り活用する技術を養えるよう、さまざまな工夫がされていました。本文下の「チェック&トライ」に取り組むことによって、本文の要点を把握し、自分で説明できるようにされています。これは試験対策としての問題演習にもなっていて、とても役に立つのではないかと思います。さらに各まとめの活動においては、自作のクイズカードを使い、個人活動から対話的なグループ活動を通して思考・判断・表現能力を養うことが目指されていて、特色として良い取り組みではないかと思います。各社、領土問題を掲載していますが、領土問題を抱える島々について、国際的な軋轢状況だけでなく、当該島々の自然環境や資源に重点を置いた説明がしっかりとされているのが特色として良いと思いました。SDGsに関連して、さまざまな現代社会の抱える問題も取り上げていて、移民・難民問題、貧困問題、環境問題など、世界のさまざまな地域が抱える問題を広く取り上げていました。特に「ムスリムの暮らしを知ろう」では、イスラム教に対する正確な知識を得させて、近年世界中にはびこっているムスリムに対する偏見と差別を助長しないように配慮が

なされていて、とても良いと思いました。日本各地についての学習では、地理・気候的な特徴、文化、それらと密接にかかわった人々の生活の在り方、産業、世界とのかかわりなど、多角的な学びができるようにバランスよく記述されていて良いと思いました。以上です。

広瀬教育長

ありがとうございます。私も東京書籍を推薦します。各単元の導入部で、章や節を貫く探究課題を立て、1時間の学習時間ごとに学習課題を解し、思考ツールを使ったまとめの活動で探究課題を解決するという学習の流れで構成されているところが評価できるころだと思います。4社の中では一番多く多様な二次元コードコンテンツが用意されていて、予習に使える導入フリップであるとか、振り返りに使える「チェック&トライ」や「スキルアップ」などが充実しており、そこも評価できると思っております。

皆様のご意見を総合いたしますと地理の採択すべき教科書は東京書籍というご意見で全員一致しております。

東京書籍を採択することにご異議ありませんか。

各委員

異議なし。

広瀬教育長

ご異議がないようですので、採択理由を確認するため暫時休憩いたします。

(休憩)

広瀬教育長

再開いたします。

ここでお諮りいたします。

地理の採択につきましては『持続可能な社会の実現に向けた視点と密接に関連した5つのテーマに分けて、学習活動の見通しを立て、生徒が地理を学ぶ意義をとらえられるよう工夫しているとともに、各単元の導入部では、「探究課題」を立て、「チェック&トライ」や「探求のステップ」を掲載するなど、「主体的で対話的な学び」の実現が図る工夫がされていること。各単元の導入部では、「探究課題」を立て、課題を追求したり解決したりする学習の流れにおいて「主体的な学び」の実現が図られるよう工夫されていること。学習の振り返りの際、個人活動からグループ活動や話合いの場を持つ活動が多く掲載されており、対話的な学びにより、思考・判断・表現力を養うことができるよう工夫されていること。畑作が盛んな十勝平野や地産地消の例として帯広の菓子メーカーなども掲載され、生徒に親しみやすい内容が取り上げられていること。「みんなでチャレンジ」のコーナーでは、まとめのページが掲載され、小集団での参加型学習を通して多様な意見や考え方に触れ、より深い気付きや学びを得られるよう活用例を示すなど、工夫されていること。偏見と差別を助長しないよう配慮がなされており、移民・難民問題、貧困問題、環境問題、領土問題など、世界のさまざまな地域が抱える問題

を広く取り上げている。』などの理由により、発行者、東京書籍株式会社を採択することにご異議ありませんか。

各 委 員
広瀬教育長

異議なし。

ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

次に歴史の審議を行います。歴史につきましては、9種から採択を行います。

それでは藤澤委員からお願いします。

藤澤 委員

東京書籍を推薦します。巻頭では「歴史に学ぶ持続可能な社会の実現に向けて」が設けられ、これからの未来を考えるために歴史を学ぶ必要性があることを意識できるようになっているのが良かったと思います。巻頭に絵画資料や写真から時代をとらえる「資料から発見！」が設けられ、また各章末に年表や地図、グラフ、絵画資料などを読み取るコーナーを設けて、高等学校の必修科目である歴史総合につながる資料を読解する力を育てることができるような工夫がされていると思いました。各単元の導入部に小学校社会科で学習した内容を用語や写真で振り返るページが設けられるとともに、二次元コンテンツでは既習事項を振り返るなど、単元学習をイメージしやすいコンテンツが用意され、小・中の学習が円滑に接続できるようになっていると感じました。「歴史のとびら」において歴史の学び方を学習した後に、時代区分毎に時代の特色や歴史の流れについて学習するなど、系統的、発展的に学習できるような工夫がされていると思いました。各見開きには、短時間の説明・要約などで学習内容をまとめる「チェック&トライ」が設けられ、1単位時間の学習最後に振り返る活動や、「みんなでチャレンジ」で他者の意見を取り入れ、自分の意見を調整する活動を掲載するなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がされていると思いました。各章の終結部には、「ウェビング」「ステップチャート」といった多様な思考ツールを活用して、学習内容を考察する「まとめの活動」が設けられ、思考を整理し、学びが深められるような工夫がされていると思いました。人権・平和の観点で同和問題や、アイヌ民族、琉球王国、在日韓国・朝鮮人の歴史についてページを割いて扱い、人権尊重・多文化共生の意識が高まるように工夫されていると思いました。文化史に十分な紙面を割き、我が国の伝統や文化を着実に理解できるようになっているとともに、代表的な国宝・重要文化財や主な史跡を取り上げた特設ページが設けられ、我が国の伝統文化や文化に対する関心を高める工夫がされていると思いました。教科書全体を5つのテーマで、現代的な諸課題を意識しながら学習する工夫がされているのが、SDGsに繋がっていると思われました。6章の「2度の世界大戦と日本」、7章の「現代の日本と私たち」では、探求課題として日本はどのようにして戦争に突入していったのか、戦

後の日本はどのようなことをきっかけに成長できたのかがしつかり考察され、持続可能な社会に向けた学習の定着が図られていると思われました。以上の理由により、東京書籍を選びました。

広瀬教育長
柳川 委員

ありがとうございます。柳川委員お願いします。

東京書籍の採択を推薦します。歴史の教科書に関しては、記述の主義・主張にバラツキ、偏りが見られ、読み物としては面白いかもしれませんが、教科書としてはいかがなものか、という記述がいくつかあったように思われます。社会の教科書として地理・歴史・公民の3つの教科の教科書を出版している東京書籍、教育出版、帝国書院、日文の4社のバランスが良かったと思います。東京書籍の教科書は地理でもあげた「チェック&トライ」や、他者の意見を取り入れ、自身の意見を述べる対話式の「みんなでチャレンジ」など、主体的学習に取り組む工夫が秀逸であったと思います。また地理の教科書との連携性も考えた上で、東京書籍を推薦させていただきます。

広瀬教育長
早川 委員

ありがとうございます。早川委員お願いします。

9社ありましたので時間をかけて見させていただきました。先ほど、地理で東京書籍が採択されたこともふまえて、歴史についても東京書籍を採択させていただきたいと思います。地理でも同様でしたが見開き2ページを1単位時間として、学習課題から解決に向けての「チェック&トライ」や、毎時間同じように学習を進められるような構成になっています。単元全体でも導入で単元を貫く探求課題を設定して、解決するための必要な学習プロセスを積み重ね、探求のステップで単元を振り返って探求課題を解決するためのまとめの活動を行うという学習の一連の流れが非常に見えやすく、工夫されていると思いました。また「歴史へのとびら」で、歴史の学び方について学習した後に、時代区分毎に時代の特色や歴史の流れについて学習するなど、系統的・発展的に学習できるよう配慮されていると感じました。「アイヌ文化とその継承」として見開きで大きく掲載され、アイヌ文化の成立から展開、現代の継承する取り組みの土台についてまで学習できるようにしており、琉球王国や在日韓国・朝鮮人の歴史と合わせて、人権尊重・多文化共生の意識を高められるよう配慮されていると思いました。以上の理由で東京書籍を推薦したいと思います。

広瀬教育長
佐々木委員

ありがとうございます。佐々木委員お願いします。

私も東京書籍を推薦します。私も歴史を学ぶ意義と共に日本が歩んできた歴史の良い面も負の面もしっかりとバランス良くとらえて学べるような構成という視点で各社、比較させていただきました。そういったバランスの面でも東京書籍は良いと思いました。まず巻頭に、歴史学習を貫くテーマとして人類と地球が長く共存できる持

統的な世界をつくることを挙げ、SDGs と密接に関連した 5 つのテーマに分け、学習の見通しを立てられるようにしている点が構成としては目をひきました。そして冒頭付近の「歴史へのとびら」では、これまで学んだ日本の歴史について、イラストで流れを一覧して振り返ることができるようになっており、とても分かりやすく、小学校の学習とのつながりが意識されていて、スムーズに中学生の歴史の勉強に入れるのではないかと思います。「歴史をとらえる見方・考え方」では、時期や年代、推移、比較、相互関連、現在とのつながりといった多角的な視点を持つことの意義、その活用の仕方などを非常に丁寧に説明していて、これも学習に入るうえでとても役に立つのではないかと思います。章ごとの導入では、当時の暮らしや文化、歴史の大まかな流れを示した年表イラスト、当時の世界情勢を見開き 2 ページで把握できるようになっており、この後の学習内容に入りやすくなるよう工夫されていると思いました。振り返り学習では、「くらげチャート」などの思考ツールを用いて、より深く思考力を働かせる学習ができるようにされていて、これもとても良いと思いました。琉球王国と琉球文化、アイヌ民族とその文化について、本文に加えて見開き 2 ページを割き、その歴史や特色、現在に至るまでの文化の継承などを詳しく紹介していて、手厚い取り上げ方だと思いました。それぞれについて日本による侵略と支配、文化の破壊についても正面から取り上げていて好印象でした。「未来にアクセス」のコーナーでは、これまでの歴史学習では埋もれがちだった、女性の政治参加の歴史についても取り上げていて、女性がいかに歴史に係わってきたかといったことをしっかり学ぶ事は意義があると思います。これまでの女性差別だけでなく、部落差別・民族差別の歴史についても詳しく取り上げていて、部落解放運動については「もっと知りたい！」として、見開き 2 ページで詳細に説明している点も良いと思いました。以上のおおりに、人権の観点や未来についての前向きな見通しと課題が重要視されていて、歴史の学習としては役立つ構成になっているのではないかと思いますので東京書籍を推薦します。

広瀬教育長

ありがとうございます。私も東京書籍を推薦します。すべて見開きで、特に右側のページに縦に年表があり、今どこを勉強しているのかが分かりやすくなっている点と、導入部では小学校で学んだ内容を用語や写真で振り返るページを設けることで、小中の連携を意識していると感じました。世界における人権問題やアイヌ文化についても丁寧に書かれており、生徒に学びを与える機会が設定できていると考えます。アイヌの記載が一番多かったのも東京書籍ではないかと思います。それから、適切な分量と分かりやすい表現で記述されており、歴史的事象の意味合いや意義、事象間の繋がりが丁寧

に説明されていると感じました。また他教科、他分野との関連も含めて、社会的事象や歴史的諸課題についてもより深く理解し課題解決的な学習ができるように工夫されていると感じました。

皆さんのご意見を総合いたしますと歴史の採択すべき教科書は東京書籍というご意見で全員一致しております。

東京書籍を採択することにご異議ありませんか。

各 委 員
広瀬教育長

異議なし。

ご異議がないようですので、採択理由を確認するため暫時休憩いたします。

(休憩)

広瀬教育長

再開いたします。

ここでお諮りいたします。

歴史の採択につきましては『「歴史をとらえる見方・考え方」として、時期や年代、推移、比較、相互関連を現在とのつながりにおいて多角的な視点で捉えることができるようにするなど、バランスがとれた、記述に偏りが無い構成となっていること。「歴史へのとびら」において学び方を学習した後、時代区分ごとに時代の特色や歴史の流れについて学習するとともに、これまで学んだ歴史について、イラストで流れを振り返ることができるようになっており、系統的・発展的に学習できるようになっていること。「チェック&トライ」において、要点を把握しながら一単位時間の学習内容を振り返ることや、「みんなでチャレンジ」において他者の意見を取り入れながら自身の意見を調整する活動を位置付けるなど、主体的に学習に取り組む工夫がされていること。各単元の導入部に小学校の学習内容を用語や写真で振り返るページが設けられるなど、二次元コードコンテンツで既習事項を振り返り、学習内容をイメージしやすくしていること。全ての見開きページの右側に年表が配置されており、現在、どの時代を学習しているのかが認識しやすくなっていること。また、導入部に小学校で学んだ内容を用語や写真で振り返るページを設けており、小中の学習の結びつきと連携を意識していること。「アイヌ文化とその継承」として、多くの資料を掲載し、13世紀以降のアイヌ文化の成立と展開、アイヌ文化継承の動きを説明したり、琉球王国や在日韓国・朝鮮人の歴史、女性差別などについても触れるなど、人権尊重や多文化共生の意識を高めるとともに、歴史や文化に触れ、話し合うことによる学びの深まりに配慮されていること。』などの理由により、発行者、東京書籍株式会社を採択することにご異議ありませんか。

各 委 員
広瀬教育長

異議なし。

ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

次に公民の審議を行います。

公民につきましては、6種から採択を行います。それでは藤澤委員からお願いします。

藤澤 委員

東京書籍を推薦します。巻頭に「公民」では現代社会のさまざまな課題を解決し、持続可能な社会を実現するためにはどうしたらよいかを学習していくという目標が明記されているのが良いと思いました。各見開きには短時間の説明・要約などで学習内容をまとめる「チェック&トライ」が設けられ、思考力、判断力、表現力が高められ、学習内容が定着できるように工夫されていると思いました。また公民学習の基礎的な知識・技能を系統的に習得させる「スキルアップ」が設けられ、学習に必要な技能を確実に定着できる工夫がされていると思いました。各章の終結部には、座標軸、ステップチャートといった、多様な思考ツールを活用して、学習内容を考察する「まとめの活動」が設けられ、思考を整理し、学びが深まる工夫がされていました。インタビューコラムが随所に設けられ、実際に社会に参画している人々の姿から、自らの生き方やキャリア形成について考えられるようになっており、キャリア教育が十分図られていると思いました。教科書全体を「環境エネルギー」「人権・平和」「伝統・文化」「防災・安全」「情報・技術」の5つのテーマで現代的な諸課題を意識しながら学習する工夫されているのが、SDGsに繋がり、良いと思われました。地方自治にかかわる学習においては、芽室町の議会改革・活性化について、人権にかかわる学習においては、旭川市のアイヌ語の地名表示版について掲載するなど、生徒の学習意欲が高まる工夫がされていました。また第3章「現代の民主政府と社会」の「誰を市長に選ぶ」では探求課題の平和な社会を築くために私達はどのように政治に関わるべきなのかということについて、地方自治を学習するよい題材だと感じました。各単元の導入部に小学校社会科で学習した内容を用語や写真でふり返るページが設けられているとともに二次元コンテンツから既習事項をふり返るなど、単元の学習をイメージしやすいコンテンツが用意され、小・中の学習を円滑に接続できるようになっているところが良いと思いました。巻末に高等学校の必修科目の公共について紹介されるページが設けられ、中・高の橋渡しに考慮されている点も良かったと思います。以上のことから東京書籍を選ばせていただきました。

広瀬教育長
柳川 委員

ありがとうございます。柳川委員お願いします。

歴史ほどではないですが一部偏りが見られたように感じました。バランスを重視して、東京書籍と教育出版の教科書がバランスが良いと思われました。特に東京書籍では「導入の活動」や「まとめの活動」の部分で主体的に学習に取り組む工夫がよくなされていたと思います。あとは地理、歴史、公民の3単元の連携性から東京書籍を推薦したいと思います。

広瀬教育長
早川 委員

ありがとうございます。早川委員お願いします。

私も連携性を考えまして東京書籍を選択する前提でお話をさせていただきます。構成や学習の流れ、他分野、他教科との連携については、地理、歴史と同様に取り組みやすいように出来上がっていると感じました。ただ、オリエンテーションにおける教科書の使い方について、教育出版では「公民のノート作りについて」で触れられており、生きた情報を学び得るという公民においてはこの部分は有用だと感じました。先ほど藤澤委員も仰っていましたが、地方自治にかかわる学習において、芽室町の議会改革・活性化の取り組みについて紹介したり、過疎化や空き家・廃校に関する身近な現代的な課題について掲載されていたりなど、学習意欲の高まりが期待できると思いました。また選挙権・国民投票権、成年年齢の18歳以上への引き下げに対応して、「18歳へのステップ」の特設ページを設け、選挙の流れだったり、契約と支払方法だったり、具体的な活動や事例を通して3年後に向けて主権者意識を高めるための工夫がなされていると思いました。「先住民族としてのアイヌ民族」として見開きで掲載され、明治時代からの同化政策や第二次世界大戦後の歴史、アイヌ民族支援法の成立など、国際的な関心の高まりを学習し、アイヌ民族の先住民族としての権利の保障について深く考えさせる場面を設定していたというのも印象に残っています。以上の理由で東京書籍を推薦したいと思えます。

広瀬教育長
佐々木委員

ありがとうございます。佐々木委員お願いします。

私も東京書籍を推薦します。最終的には東京書籍と教育出版の2社に絞って検討しました。教育出版の良い所は、人権保障、人権問題についての記述が比較的多いといったところです。民主主義とは何かという説明についても個人の自由と権利の面から分かりやすく説明していて、三権分立の中の司法とは何かについても、まず人権保障の面から司法の意義について説明している点が印象的でした。民事や刑事の手続きについて詳しく実践的な知識が身につけられるところも良いと思いました。最終的に東京書籍を選んだのは、人権問題についての記述がとても具体的で手厚く取扱いがされているところです。それだけではなく、各政治権力の関係についても非常に分かりやすく説明されていて、世の中がどういう仕組みで動いているのか、その中で自分達の人権がどのように守られているのかが非常に捉えやすい構成になっていることから東京書籍を最終的に推薦したいと思いました。具体的に述べさせていただきますけれども、各分野を通してですが、生徒にとって非常に理解のしやすさを心掛けた内容になっていると思えます。例えば、民主主義についての学習では「だれを市長に選ぶ？」、政治では「S市の議員になって条例を作ろう」、経済では「コンビニ経営者になってみよう」という活動

があり、生徒の学習意欲をかき立てつつ、政治や経済について自分の事としてしっかり考えられるように工夫されていて、とても実践的で良いと思いました。また政治や権力などの言葉の定義、選挙の流れ、国会の採決などについての説明も非常にわかりやすく良いと思いました。三権分立については、各権力同士の抑制均衡について詳しく取り上げており、過去の違憲判決も多く紹介していました。また画像だけであるものの、同性婚についての地裁判決もあり、憲法判断などがどのように今の世の中に係わっているのかが生徒にもよく分かる構成になっているのではないかと思います。また行政への監視についても、国政調査権などを紹介し詳しく説明していて、これも各権力の関係がよくわかる内容になっていると思います。人権の分野では、憲法上の人権についてかなり詳細かつ多岐にわたり説明がされています。新しい人権については2ページにわたり、他社と比較しても詳細であると思いました。平等権についても2ページを割き、ヘイトスピーチ解消法、子ども権利条約、ジェンダー平等、アイヌ民族に対する差別解消への取り組みなど、さまざまな問題、さまざまな角度から平等について考えさせる内容になっています。アイヌ民族については、さらに見開き2ページで詳しく取り上げているところも良かったです。ジェンダー平等についても、固定的性別役割分担の問題、男女格差、性的マイノリティの権利など、他社と比較しても詳細かつ多岐にわたり取り上げられていて、とても良いと思いました。以上の理由から東京書籍を推薦します。

広瀬教育長

ありがとうございます。私も東京書籍を推薦したいと思います。日本文教出版も章の問いや節の問いが設定され、その回答を行うコーナーやページがあって、見通しを持って学習を進めることができること。それから二次元コンテンツについても構造的な問いに沿ったワークシート、ポートフォリオが用意され、公民を詳しく学ぶ工夫が感じられ、新しい事例や生徒が身近に考えられるような事例も掲載されていたと思います。その中で東京書籍を選んだ理由ですけれども、評価の観点に対応した「まとめの活動」が設定されていて、単元の導入、展開、まとめにおいて、学びを支える二次元コンテンツが活用できるようになっていて、このようなコンテンツは6社の中で一番多かったと思います。「18歳のステップ」というコーナーにおいて、特に主権者意識を高めて主体的に社会に参画する態度を養うことはこの公民に課せられた学習であると思います。非常に意識付けができていたと思います。中学3年生は義務教育の最後でありますことから、このコーナーを充実させることは非常に良い事だと思いました。そういった理由から東京書籍を推薦したいと思います。

皆様のご意見を総合いたしますと公民の採択すべき教科書は東

京書籍というご意見で全員一致しております。

東京書籍を採択することにご異議ありませんか。

各 委 員
広瀬教育長

異議なし。

ご異議がないようですので、採択理由を確認するため暫時休憩いたします。

(休憩)

広瀬教育長

再開いたします。

ここでお諮りいたします。

公民の採択につきましては、『教科書全体で、現代的な諸課題が意識され、「持続可能な社会の実現」をテーマとして、解決すべき課題を考察し、自分の考えを説明、論述する学習を充実させる工夫とともに、各分野を通じて理解のし易さを意識した構成となっていること。単元の学習課題を立てる「導入の活動」で用語や写真などで小学校の学習内容との関連付けがされていたり、「まとめの活動」が設定されていたりするなど、主体的に学習に取り組むための工夫がされていること。各分野を通して、学習課題や課題を探究する活動を設定することで、政治や経済などについて生徒が自分事として考えられるように配慮するとともに、系統的・発展的に学習できるような工夫がされていること。地方自治にかかわる学習においては、芽室町の議会改革・活性化について、また、「18歳のステップ」というコーナーでは、成年年齢の引き下げに対応した内容について、それぞれ生徒の主権者意識と学習意欲を高める工夫がなされていること。学習課題ごとの調べ学習や、地理や歴史との関連する学習内容に二次元コードを掲載するなど、単元の導入、展開、まとめにおいて学びを支えるコンテンツが活用できるようになっている。人権の学習では、憲法上の内容も含め、子どもの権利条約、ジェンダー平等、アイヌ民族に関係する様々な事案から、平等について考えさせる内容が工夫されている。』などの理由により、発行者、東京書籍株式会社を採択することにご異議ありませんか。

各 委 員
広瀬教育長

異議なし。

ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

次に地図の審議を行います。

地図につきましては、2種から採択を行います。それでは藤澤委員からお願いします。

藤澤 委員

帝国書院を推薦します。巻頭の「地図帳の使い方」ページでは地図帳の構成や、方位、地図記号、縮尺、索引の使い方など、地図帳の基本的な見方・使い方が分かりやすく解説されていると思います。

「防災」「環境」「日本との結びつき」のテーマを持たせた特設の主題図が掲載されており、現在及び将来の社会が直面する課題、また持続可能な社会について考えることができるように工夫されていま

す。SDGs について考察できる SDGs アイコンも設けられていて、生徒が主体的に学習に取り組む工夫がされていると思いました。世界の各州の地図にイラストを配した鳥瞰図を掲載することで、自然環境や生活・文化、産業を視覚的に捉え、イラストの入った地図の掲載により、修学旅行に向けた事前学習の活用結びつけることができ、また平和学習でも活用できるように、沖縄県や長崎市、広島市の地図が掲載されていて、生徒の学習意欲を高める工夫がされていると思いました。小学校用地図帳の問いコーナーを、発展・深化をさせる形で「地図で発見！」が設置され、地図帳の使い方や地理的な見方・考え方が系統的に身につくように配慮されているように思いました。地理的分野での活用を基本としながらも、歴史的分野及び公民的分野の学習と関連付けたページを設け、歴史アイコン、公民アイコンを示すことで地理以外の分野における学習での活用も可能とし、系統的・発展的に学習できる工夫がされていると思いました。世界の地図は黄緑色と茶色で、高さごとに色分けした等高段彩表現が用いられ、土地の起伏感が捉えられるように工夫され、日本の地図表現では国土理解につながるよう、地域のくらしや産業が見える土地利用表現と、地形が見える高段彩表現を合わせた地図表現がなされていて、分かりやすく、学習しやすくなっていると思います。十勝平野の畑作で芽室町が掲載されていて、生徒が興味を覚え学習意欲につながると思います。日本の領土を正しく理解するために、北方領土、竹島、尖閣諸島について、写真付きで掲載し、日本固有の領土であることが明記されているのが良いと感じました。地図、写真を美しく鮮明に表現するために、多色刷りの鮮明な印刷で、3年間の使用に耐えうる丈夫な仕様になっているのも良いと思いました。以上の理由により、帝国書院を選ばせていただきました。

広瀬教育長
柳川 委員

ありがとうございます。柳川委員お願いします。

私も帝国書院の地図の採択を推薦します。理由といたしましては、帝国書院の地図は見せ方、情報量等の地図自体が持つ本来の機能に忠実であり、少し変わった表現かもしれませんが、老舗の貫禄と落ち着きを感じさせる作りになっていると思います。東京書籍も良かったのですが、地図帳としてのしっかりとした作りを帝国書院に感じました。私自身も子どもの時に帝国書院の地図帳を使っていた経験によるものであろうと思いますが、小学生の地図帳として帝国書院の地図を使い慣れている現在の子ども達にとっても同様ではないでしょうかと思います。地理・歴史・公民の教科書で推薦した東京書籍とは出版社が異なりますが、そのことによる違和感を感じておりません。以上の理由により帝国書院の地図を推薦させていただきます。

広瀬教育長

ありがとうございます。早川委員お願いします。

早川 委員

帝国書院を推薦したいと思います。2社ともに大きく見やすくなっていますし、複数年の使用に耐えうる丈夫な縫製方法、作り方になっていて、同等ではないかと思っています。ただ帝国書院は「地図で発見！」のコーナーにおいて、地理的な見方・考え方を働かせて問いを追究したり、検証・考察したことを説明したりするなどの学習活動を取り上げており、自主的な活動や対話的な活動に生かすことができるのではないかと感じました。日本の各地方の資料の中に、防災に関する資料をより多く掲載するとともに、資料ページの中では「日本の自然災害と防災」として4ページにわたって起こりやすい自然災害とそれへの対策について、わかりやすく示されていました。今年、年明けに大地震が起こったり、今もゲリラ豪雨の被害など、いろいろな事象が起こっていますので、そういったことを考えた時にこれからの子ども達にとって大事な学習ではないかと感じました。最後に、個人的な感想になりますが、北海道の地図を見比べてみますと、平野部の緑色の部分が帝国書院の方が非常にきれいな薄い色で表現されていて、文字が書かれている部分が読みやすく、全体的に目に優しく非常に見やすい印象を受けました。同じページの右端に北方領土について、日本とロシア・ソビエト連邦の国境の編成の地図が並んでおりましたが、これにより、北方領土がどう変わってきたのか、歴史的な意義も見て取れる資料だと思いました。北海道地方の資料では「アイヌ語地名と開拓の歴史」について、帝国書院の方がより見やすく掲載しているのではないかと思いましたので帝国書院を推薦したいと思います。

広瀬教育長
佐々木委員

ありがとうございます。佐々木委員お願いします。

私も帝国書院を推薦します。まず冒頭で、小学校の学習内容を振り返るページがあり、小・中のつながりを意識した作りになっているところが印象に残りました。また全体を通して、歴史や公民的分野とのつながりも随所に示されていて、分野横断的な学習がしやすい構成になっているところも良いと思いました。また地図を読み解くポイントが丁寧でわかりやすく説明されていて、地図への苦手意識を持たない様に工夫されているところが良いと思いました。またSDGsと関連させた世界地図や、さまざまなテーマごとに図式化された地図が多く掲載されており、各地の経済や産業、問題などが視覚的にとらえやすくなっています。各地域の生活・文化を紹介するコーナーや写真も比較的多く、生徒の興味を惹き、飽きさせないような工夫が随所になされていて、これもとても良い印象を持ちました。以上です。

広瀬教育長

ありがとうございます。私も帝国書院を推したいと思います。主題図が豊富に掲載されており、主食や気候の関わり、工業生産と人口集中等も関連させて考察できる構成となっていました。また世界

の州では、ページによって日本との結びつきについてまとめている主題図があり、世界と日本の関連を読み取ることができる工夫もなされています。色の違いは土地の利用や高低差をイメージしやすいように工夫されていると思いました。地図から得られる情報が精選されており、必要な情報を見つけやすくできていると感じました。また情報も新しく、また鳥瞰図があり、生徒の興味関心を高めるだけでなく、地理的な見方、考え方が身につくような工夫がみられると感じました。以上です。

皆様のご意見を総合いたしますと地図の採択すべき教科書は帝国書院というご意見で全員一致しております。

帝国書院を採択することにご異議ありませんか。

各 委 員
広瀬教育長

異議なし。

ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

ご異議がないようですので、採択理由を確認するため暫時休憩いたします。

(休憩)

広瀬教育長

再開いたします。

ここでお諮りいたします。

地図の採択につきましては『大判の紙面を活かし、内容も見やすく情報量も多く、また、世界の各州の地図に鳥瞰図を掲載するなど、自然環境や生活・文化、産業などを視覚的に捉えやすくする写真や資料が豊富に記載されていること。「地図で発見!」「地図帳の使い方」など、地図を効果的に使いこなす技能を養うよう配慮され、地理的な見方・考え方を働かせながら問いを追求していく工夫がされていること。写真やイラストが随所に配置され、学習の理解を促す資料が充実しているとともに、十勝平野の畑作で芽室町が掲載されており、生徒にとって身近に感じられること。持続可能な社会について考えられるよう「SDGs」アイコンが設けられ、「歴史アイコン」「公民アイコン」も配置されるなど、生徒が主体的に学習へ取り組むことができる工夫がされていること。資料ページが充実しており、特に日本の自然災害や防災として、自然災害とその対策について分かりやすく示されていること。日本の領土を正しく理解するために、北方領土、竹島、尖閣諸島など、国境の変遷など、日本固有の領土であることが明記されていること。』などの理由により、発行者、株式会社帝国書院を採択することによろしいでしょうか。

各 委 員
広瀬教育長

異議なし。

異議なしと認め、そのように決定いたしました。

次に数学の審議を行います。

数学につきましては、7種から採択を行います。それでは藤澤委員からご発言願います。

藤澤 委員

7種の中から東京書籍を選びました。表紙では数学のつながりをMATH CONNECTとして、数学、身のまわり、社会とのつながりを示しているのがとても良いと感じました。巻頭の「大切にしたい数学の学び方」では、問題解決の進め方とともに発表のしかたや聞き方、振り返りや考えを深める視点などが分かるようになっていました。「大切にしたい数学の学び方」「章のふり返しレポート」「数学マイノート」では、多様な場面でノートの記述の例を示し、生徒自身の思考の過程や振り返りの内容を記述することが学習習慣として身につくようになってきていると思いました。1年の0章「算数から数学へ」では授業開きにおいて数学的な活動の楽しさを味わいながら、学び方が学べる工夫がされていまして、授業にスムーズに入っていけるようになってきていると思いました。小・中の接続として当該学年の学習の土台となる内容をまとめて振り返ることができる「学びのベース（まとめ編）」が設けられ、1年の内容に加えて小学校の内容も学びなおしができるようになっていきます。また「学びのベース（たしかめ編）」では、まとめ編で確認したものを問題形式で確認できるようになっていまして、学習の定着ができる工夫がされていまして、1人1台端末時代の教科書としてDマークのついた箇所では、インターネット上に1年で623個、2年で503個、3年で626個と多数のデジタルコンテンツが用意されていて、大変充実していると思いました。必ず身に付けてほしい問題にハートマークを示したり、基礎的な問題にチェックボックスを設けたりして、問題の重要度が生徒に伝わるようになっていまして、また「補充の問題」では星マークで少し難しい問題も扱い、生徒の実態に合わせた指導の個別化にも対応されていたり、またコラムの「数学のまど」や「数学の自由研究」で生徒の関心や意欲に応じた学習の個性化が可能になっているところが良いと思いました。1年2年巻末の「学びのベースでは」では算数の重要事項を確認したり、問題を解いたり、フラッシュカードで反復練習ができるようになっていまして、3年の巻末「学びのマップ」では3年間の内容のつながりを確認しながら、振り返りができるようになっていて、「学びのベース」では問題を解いたり、フラッシュカードで反復練習ができたりするようになっており、学習の定着の工夫がされていると思いました。「防災・安全」「環境」「多様性の尊重」「伝統・文化の尊重」「SDGs」の観点を重視し、題材として地震の揺れの予測の仕組み、伊能忠敬の業績を知ろうなど、それらに対する課題意識を高めるような題材や他教科と関連する題材が選定されているところも良いと思いました。以上の理由から東京書籍を選ばせていただきました。

柳川 委員

私も東京書籍の採択を推薦します。中学校の数学の教科書にとって重要なことは小学校の算数から中学校の数学へと難しくなる中で、

いかに数学嫌いをなくするか、あるいは数学が世の中でどのような広がりを見せているか、という工夫があるかということだと考えます。その意味では、小学校とのつながりを重視して0章から始まる東京書籍は優れていると思いました。また、デジタルコンテンツが充実しており、個別学習・自己調整への最適化・使いやすさが図られているのも推薦の理由として上げさせていただきます。以上です。

広瀬教育長
早川 委員

ありがとうございます。早川委員お願いします。

各社、様々なところに重点を置きながらとてもまとまりのある紙面で教科書が出来上がっているという印象を受けました。その中で巻頭の、教科書の構成と使い方といったオリエンテーションの部分では啓林館がいろいろな場面で分かりやすく記載されているという印象を受けました。ですが、東京書籍の「深い学びのページ」を中心に、日常生活や社会事象に関わる問題発見・解決の過程に沿った活動をしっかりと設定しているように感じました。また「大切にしたい見方・考え方」で問題解決を振り返って、問題解決で働かせた見方・考え方が有用であると自分自身が自覚できるよう配慮されていると感じました。また、個々に応じて基礎的・基本的な学力を習得できるように、他の方も仰っていましたが、授業で使えるデジタルコンテンツが、他社に比べて非常に豊富に用意されている点も良いと思いました。数学のつながりをテーマとして、栄養士のカロリー計算や行列の待ち時間の予想など、いろいろな場面を取り上げ、数学が身のまわり・社会で活用できて、日常生活や社会において、問題解決に数学が不可欠であり、実生活でもいかしていける工夫がふんだんになされているという部分も見まして、私としましては最終的に東京書籍を推薦したいと思います。

広瀬教育長
佐々木委員

ありがとうございます。佐々木委員お願いします。

私も東京書籍を推薦します。東京書籍と日本文教出版が印象に残りました。日本文教出版で目に留まったのは全体的に基礎を重視した内容で、切って使えるワークシートがあったり、次の章に入る前に学習内容が予習できる構成になっているなど、使いやすさや数学に対する苦手意識をなくすような工夫が見られたのが良いと思ったのですが、バランスの面でいうと、練習問題が基礎から応用まで豊富に用意されている東京書籍が良いと思いました。生徒1人1人の学習進路に応じた問題練習ができるようになっていて、基礎も重視され、さらに応用までしっかりと学習できるようになっている点も良いと思い、最終的に東京書籍を選択しました。デジタルコンテンツも豊富で、家庭学習や自習時間に、効果的な学習を生徒だけで使えるのは良いと思いました。数学と社会との関わりを学ぶコラムなどもあり、数学がさまざまな仕事や社会活動にどう生かされているかを学び、生徒の学習意欲を高める工夫がなされているのではない

かと思えます。「数学の自由研究」でも、生徒の興味をかき立て、意欲を高めるようなきっかけになるような内容になっているのではないかと思いました。「もっと数学をつなげよう」では、小・中・高の学習内容のつながりを重視し、各過程で学んだ知識をぶつ切にしない工夫がされているのも好印象でした。以上のことから東京書籍を推薦したいと思えます。

広瀬教育長

ありがとうございます。私も東京書籍を推薦したいと思えます。理由については皆様と同じになりますけれども、特に、個別最適な学びが実現できるように、豊富な問題を設け、多様な見方・考え方を自覚できるようにしたりするとともに、チェックボックスを新設し、自己調整しながら学びを進められるようになっています。数学の問題発見解決の過程に念頭を置き、見方、考え方を働かせた数学的活動が適切に設定されていること、また「章の問題」では全国学力学習状況調査でも求められる実生活や他教科の学習など、様々な場面で知識、技能を活用する「活用の問題」も用意されているのは良いと思いました。以上です。

皆様のご意見を総合いたしますと数学の採択すべき教科書は東京書籍というご意見で全員一致しております。

東京書籍を採択することにご異議ありませんか。

各 委 員
広瀬教育長

異議なし。

ご異議がないようですので、採択理由を確認するため暫時休憩いたします。

(休憩)

広瀬教育長

再開いたします。

ここでお諮りいたします。

数学の採択につきましては『巻頭の「大切にしたい数学の学び方」では問題解決の進め方とともに発表のしかたや聞き方、振り返りや深める視点などが分かるようになっているなど、課題解決能力を養い、主体的・対話的に学ぶ上で必要な考え方、視点をわかりやすく説明していること。個別最適な学びが実現できるように、豊富な問題を設けたり、多様な見方・考え方を自覚できるようにしたりするとともに、「チェックボックス」を新設し、問題の重要度が分かり、生徒が自己調整しながら学びを進められるようになっていること。第1学年の0章「算数から数学へ」では、オリエンテーションにおいて数学的な活動の楽しさを味わいながら「学び方」が学べるよう配慮されており、学習内容が難しくなる中、数学嫌いをなくす工夫がなされ、一人ひとりの学習進度に応じた問題演習ができるようになっていること。デジタルコンテンツが第1学年で623個、第2学年で503個、第3学年で626個と多数用意されており、また巻頭で使い方を丁寧に説明し、スムーズに学習がすすめられるよう配慮さ

れていること。数学と社会との関わりを学ぶコラムもあり、数学が身の回りの実生活やさまざまな仕事や社会活動に繋がり、生かされていることを学び、生徒の学習意欲を高める工夫がなされていること。また、「数学の自由研究」でも、生徒の興味をかき立て、意欲を高めるような内容になっていること。』などの理由により、発行者、東京書籍株式会社を採択することにご異議ありませんか。

各 委 員
広瀬教育長

異議なし。

ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

次に理科の審議を行います。

理科につきましては、5種から採択を行います。それでは藤澤委員からお願いします。

藤澤 委員

啓林館を推薦させていただきます。巻頭で「探求の過程」で探求の流れを教科書の構成に沿って丁寧に説明していると思います。また探求における課題の把握や課題の追及、課題の解決を生徒の目線で例示し、生徒自身が主体的に取り組める工夫がされていると思いました。探求的な学習に主体的に取り組む活動として、各単元に「探Q実験」が設定され「探Qシート」により、生徒の活動をサポートし、学習の定着がなされていると思いました。左右に広いAB判により、丁寧な本文記述とダイナミックな図や写真の両立をはかり、学習意欲を高めているように思いました。特に動物・植物の写真はとてもきれいだと感じました。単元末には「学習のまとめ」で学習内容を確認し、「力だめし」で単元の学習の定着度をはかることができ、学年末には単元や領域を総合的に捉えた「学年末総合問題」が設けられていて、学習の定着が図られていると思いました。章導入の「つながる学び」や章末「Review—ふり返ろう」、単元末の「学習のまとめ」には二次元コードにリンクしたコンテンツで既習事項や学習内容を確認することができるのがコンテンツ利用で良い学習の定着が図られていると思いました。単元導入には課題意識を持って、単元の学習に入ることができるように「学びの見通し」「学ぶ前にトライ！」を設けていて、また同じ問いかけを単元末に「学んだ後にリトライ！」として設け、学習をふり返り、自己評価により、学びの実感が深まるようになっているのが良いと思いました。基本的な観察・実験操作や器具の使い方、表やグラフの書き方は「実験のスキル」などを設け、丁寧に解説しているので大変分かりやすくなっていると思います。サイエンス資料「実験を正しく安全に進めるために」では、中学校理科全般にわたって、必要な注意点やスキルを丁寧に紹介し、実験で特に注意すべき点が「注意マーク！」で示され、また保護眼鏡や火気注意など、安全に配慮すべき点は8種類の「安全マーク」が表示されていて、危険が伴う実験で事故無く安全に進められるようになっているのが良いと思いました。章導入や本文中

に「つながる学び」が設けられ、小学校理科の内容や既習事項を確認した上で新たな学習に入るようになっていました。また高校理科につながる発展的な学習内容には「高校化学へ」のマークが表示され、高校での学習に期待感をもたせる工夫がされていると思いました。巻末見開きの資料集では環境エネルギー問題などさまざまな答えのない課題に対して、多角的な視点で自分なりの意見を持ち、意思決定ができるような事象が紹介されていました。美唄市の雪を使った冷房システム、北広島市のプラスチックを燃料として活用するといった北海道の題材も掲載されていたのが良かったと思います。北海道にゆかりのある写真、図などが数多く掲載されていて、太陽の光がいろいろな色の光に分かれる現象として、鹿追町の虹の写真が美しく興味深かったです。以上の理由で啓林館を推薦します。

広瀬教育長
柳川 委員

ありがとうございます。柳川委員お願いします。

私も啓林館の採択を推薦します。理科の教科書は各社ともバランスが取れ、またビジュアルにも工夫が見られ、なかなか甲乙がつけ難かったのですが、小学校からの連続性と北海道に関する記述が多いことも1つの理由として啓林館を推薦させていただきます。またワークシートの工夫などに興味を持って学習に取り組むことができるような試みがなされていると思いました。また1年から3年の教科書を通じて、副題である「未来へひろがるサイエンス」というタイトルが3年間の教科書のコンセプトとして明確に表れており、一連の事項として学ぶには良い教科書だと思い、好感が持てました。

広瀬教育長
早川 委員

ありがとうございます。早川委員お願いします。

私も啓林館の教科書を推薦させていただきたいと思います。各単元に設定されている「探Q実験」と巻末の「探Qシート」を活用し、より課題を意識して深い内容の探究活動を、主体的・対話的に課題解決を目指せると考えました。また、北海道に関する記述も多く、動画コンテンツも豊富に用意され、興味をもって学習に取り組むことができるように工夫されていると感じました。また教科書全体に渡ってSDGsに関する話題が提供され、持続可能な目標を達成するための取り組みや、その課題に対して考える場面がちりばめられていると感じました。単元の導入に、探究心を揺さぶるような写真を掲載し、単元末には、その単元の学びの中で生じた疑問から課題を設定し、仮説を立てて協働で取り組むように促す「みんなで探Qクラブ」を掲載したりなど、学習意欲を高める工夫がなされていると感じております。教育出版の表紙にジュエリーアイスが掲載されていることと、1年生の教科書の文字サイズが大きくて見やすい印象も受けましたが、全体的に見て啓林館を推薦させていただきます。

広瀬教育長
佐々木委員

ありがとうございます。佐々木委員お願いします。

私も啓林館を推薦します。全体を通して、探究的な活動を重視し

ており、巻頭の「探求の過程」では課題の把握から追及、解決までの過程を図やマンガで分かりやすく示しているので子どもにとっては親しみやすいのではないかと思います。「みんなで探Qクラブ」では主体的対話的な探究活動が設定され、巻末の「探Qシート」は課題設定から結果まで流れに沿って、自分がどのような活動をしているのか意識しながら書き込む形式になっており、適切な探究の過程に沿って活動しやすい構成になっているところがただ書き込めるシートではない良さがあると思いました。数学や社会科などに関連付けられたコラムでは、学科横断的な学習もできるよう工夫されています。また、部活ラボ・お仕事ラボ・お料理ラボなど、さまざまな分野に関連付けたコラムも随所に配置され、生徒にとって親しみやすい話題なども織り交ぜた内容で学習意欲を高め、学んだことを実生活に活用できるような工夫がなされていると思いました。実験の作法や進め方、注意点などを図や写真で具体的かつ丁寧に、多めにページを割いて説明しているところも安全への配慮がしっかりとなされていて良いと思いました。2, 3年生では、見開き2ページの大きな周期表を掲載し、各元素の箇所には実物写真が示されていて、独自の良さがあると思いました。また防災やSDGsに関連付けた学習も重視されており、多くのページが割かれていました。「サイエンス資料」では、グラフの書き方をわかりやすく説明するなど、生徒がつまづきやすい活動をサポートする工夫がなされていました。「Review」「学習のまとめ」「力だめし」の流れで学習内容のまとめ、振り返り、定着が効果的にできるような構成になっているのが良いと思いました。以上です。

広瀬教育長

ありがとうございます。私も啓林館を推薦したいと思います。見方、考え方だけではなく、探求の足場となるヒントを示すことで主体的な思考がなされるように非常に工夫されていると感じました。また、実験の手順や結果の整理の図や写真がカラーで大きく、見やすくなっていました。また、生徒が理解しにくい内容についての説明が丁寧に、生徒が理解しにくい内容や誤解しやすい内容には例題などが設定されており、生徒の誤った概念を取り上げて、正しく理解するポイントが示されていると感じたところです。私からは以上です。

皆様のご意見を総合いたしますと理科の採択すべき教科書は新興出版社啓林館というご意見で全員一致しております。

新興出版社啓林館を採択することにご異議ありませんか。

各委員
広瀬教育長

異議なし。

ご異議がないようですので、採択理由を確認するため暫時休憩いたします。

(休憩)

広瀬教育長

再開いたします。

ここでお諮りいたします。

理科の採択につきましては『全体を通して、探究的な学習に主体的に取り組む活動を重視しており、巻頭の「探求の過程」では課題の把握から追及、解決までの過程を図やマンガでわかりやすく示していること。また、「みんなで探Qクラブ」では、単元ごとの「探Q実験」と巻末の「探Qシート」を合わせて活用することで、より課題意識をもった探究活動により、学びを深めるとともに、生徒の学習活動を支援できる工夫がされていること。サイエンス資料「実験を正しく安全に進めるために」では、中学校理科全般にわたって、必要な注意点やスキルを丁寧に紹介し、実験で特に注意すべき点など、安全に配慮すべき点が表示されているとともに、グラフの書き方やつまずきやすい内容をサポートする工夫がされていること。防災やSDGsに関連付けた学習が重視されているとともに、教科横断的な学習ができるようにコラムなども随所に配置するなど、工夫されていること。各章末や単元末には二次元コードが設けられており、繰り返し学習できるように工夫がされていること。また、実験の作法、進め方、注意点などを図や写真で具体的かつ丁寧に説明していること。単元末には「学習のまとめ」で学習内容を確認し、「力だめし」で単元の学習の定着度をはかることができ、学年末には単元や領域を総合的に捉えた「学年末総合問題」が設けられていること。北海道にゆかりのある写真や図などの記述が多く、生徒にとって親しみやすい話題なども織り交ぜた内容で学習意欲を高め、学んだことを実生活に活用できるような工夫がなされていること。』などの理由により、発行者、株式会社新興出版社啓林館を採択することにご異議ありませんか。

各委員
広瀬教育長

異議なし。

ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

次に音楽（一般）及び音楽（器楽合奏）の審議を一括して行います。

音楽につきましては、各種とも2種から採択を行います。それでは各委員から、音楽（一般）、音楽（器楽合奏）の順に、藤澤委員からご発言願います。

藤澤 委員

音楽（一般）は教育出版を推薦します。ユニークな活動を展開するピアニストから中学生に向けたメッセージや、世界的な指揮者からの音楽的な見方、考え方を働かせた学びの紹介、笙の名手からの伝統文化の紹介、人と社会とのつながりを生み出す取り組みを掲載するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされていると思われました。教科書冒頭で1年間の学習の流れを領域、分野ごとに「学習MAP」として表され、学習の進め方が提示され、主体的・協働的な学びを

深めるように工夫がされていると思いました。「sing! sing! 歌うための準備」で、歌うための姿勢、息のコントロール、母音の発音、鼻濁音、歌う前のストレッチなど詳しい図解と説明で理解しやすくなっていたのが良かったと思います。その後の言葉の発音について、変声と混声合唱とレベルを上げて歌っていくことで学びを深める工夫がされていると思いました。「Let's Try!」では指揮で表現するための技能をイラストや図、動画を使って、分かりやすく説明されていて、実際に指揮ができる様になれるという学習の定着を図る工夫がされていると思いました。箏曲「六段の調」で我が国の伝統音楽の特徴とそこから生まれる音楽の多様性について理解を促し、「日本とアジアをつなぐ音」で箏と同じ発音原理をもつアジアの楽器を比較し、音楽表現の共通性や固有性を感じ取れるような配慮がなされていると思いました。SDGsの取り組みとしては、我が国やアジアの暮らしと結びついた声によるさまざまな表現から、人や国の不平等をなくすことと、世界の文化遺産や自然遺産の保護や保全に努力することが音楽を通して意識できるようになっている点が良かったです。紙面に掲載した二次元コードで生徒の使用する端末からインターネットを使って容易に閲覧できる動画、音声、テキストの資料（まなびリンク）が用意されていたり、実際に動画を見たり、音声を聞いたりすることで何回も反復して練習することで学習の定着が図られていると思います。コンピューターと音楽では、作る学習、歌ったり、演奏したりする学習、鑑賞する学習の方法が掲載されていて、著作権の注意もあげられているのも良かったと思いました。日本の伝統音楽の雅楽、歌舞伎、文楽、能などや世界各国のオペラ、ポピュラー音楽、クラシック音楽など、日本だけではなく、世界の音楽文化の紹介がされているのも、世界の音楽を知ることができ、日本と西洋の音楽のあゆみの年表の掲載も、日本と西洋の音楽の歴史を対比できるのが良いと思いました。地元の民謡を歌う題材として北海道の民謡ソーラン節が使われていて、生徒の学習意欲が高まると思われました。教育出版の題目で「音楽の贈り物」としているのが音楽への誘いとして私自身は大変気に入っております。以上の理由で音楽（一般）は教育出版を選ばせていただきました。

続いて、器楽の方も教育出版を選ばせていただきました。巻頭の「音楽のチカラで人と社会を未来につなぐ」は大震災の被害から修復を経て、復興を表すピアノを紹介することで、生命を尊び、環境の保全を意識させるとともに、音楽が社会にとって必要なことを示唆しているところが良かったと思います。教科書前段の「演奏の仕方を身につけよう」では、書く楽器、原則、見開きごとにまとめた曲を示し、表現の工夫を見て取れるように配慮されていると思いました。リコーダーはアルトとソプラノどちらも学習できるように各

部の名称、姿勢とかまえ方、指穴の番号と指番号、チューニング、吹いてみようでは写真と図で丁寧に説明され、基礎的な奏法を楽しみながら演奏できるようになっていました。巻末には運指表も掲載されております。また演奏家からのメッセージは生徒の学習意欲が増すものと思われます。篠笛、尺八、ギター、箏、三味線、太鼓の演奏の方法が写真で紹介され、演奏の音色が動画によって実際に聴くことができるようになっているのが学習の定着につながっていると思ひました。紙面に掲載した二次元コードで実際に動画を見たり、音声を聞いたり、何回も反復して練習することで学習の定着が図られると思ひます。吹く楽器の仲間たち、弾く楽器の仲間たちでは世界のさまざまな楽器が紹介され、我が国の楽器と諸外国の楽器について、楽器の背景にある文化や伝統、流通や貿易との関わり、材質との関わり、生活様式との関わりについて考える教材であり、SDGsに繋がっているところが良いと思ひました。「Let's Play!」や「Let's Try!」では易しい曲から難しい曲が掲載され、生徒の実態にあった楽曲で演奏が上達する工夫がされているのも良いと思ひました。以上のことにより、器楽の方も教育出版を選ばせていただきました。

広瀬教育長
柳川 委員

ありがとうございます。柳川委員お願いします。

私も教育出版の採択を推薦します。音楽、一般と器楽はいずれも二者択一であり、両方を合わせて内容の配列・構成、主体的に学習に取り組むための工夫などを比較しました。また、音楽（一般）と音楽（器楽合奏）は同じ会社の教科書が選ばれるべきであるという考えのもとに拝見しました。その結果、教育出版の教科書ですけれども、中学生に馴染みのある旋律を示したりする、楽器の扱いなどに関する詳細な写真、アイコンやマークで学習の見通しや活動例を示し、1人1台端末を活用した学習リンク「学びリンク」など生徒の学習意欲を高めるための工夫が秀逸であると思ひ、一般並びに器楽合奏に関して、教育出版の教科書を推薦させていただきたいと思ひます。

広瀬教育長
早川 委員

ありがとうございます。早川委員お願いします。

私は全体的に比較しながら見やすさや使いやすさを見ました。結論からいうと音楽（一般）については教育出版を推薦させていただきたいと思ひます。巻頭の「学習 MAP」「学習の進め方」を通して、1年間の見通しを立てて学習に取り組めるように配慮されていると感じました。我が国や郷土の伝統音楽を基盤として取り扱っているもの、西洋の音楽以外にもアジアのものなど、幅広いジャンルの音楽を取り扱うことで、より多くの生徒が楽しく音楽を学べるのではないかと思ひました。「Active!」「音のスケッチ」で、活動例を示すなどして、進んで話し合う活動につなげる工夫がされていると感じ

じました。全体を通して多くはないですが SDGs に関連した教材が設定され、目標を達成することへの意識付けになりえると考え、音楽（一般）については教育出版を推薦します。

器楽についても一般と同じ出版社がよいと思われまますので、こちらについても教育出版を推薦したいと思います。様々な楽器を取り上げ、それぞれの奏法について写真等を使い、詳しく分かりやすく紹介されていることと、それぞれの楽器の名手からのメッセージを掲載し、音楽的な楽しみ方や演奏してみたいという気持ちにさせ、考え方に対してヒントとなるように工夫されていると思いました。また、様々な楽器で多様な音楽を表現できるように合奏教材が用意されている点も良いと思われる点でした。以上のことから音楽（器楽合奏）についても教育出版を推薦します。

広瀬教育長
佐々木委員

ありがとうございます。佐々木委員お願いします。

私も音楽（一般）に教育出版を推薦します。甲乙つけがたい素晴らしい教科書でしたが、強いて選ぶとすれば、理解しやすさ、音楽に対するイメージのしやすさという点で少し教育出版の方が生徒には分かりやすい内容になっていると感じましたので教育出版を推薦することにしました。まず巻頭の「学習 MAP」では、学習のめあて、流れが一目で把握できるようになっているのが良いと思いました。発声方法や、指揮方法、旋律、リズムなどの音楽を構成する諸要素について、説明が難解になりすぎないように配慮されており、例えば、指揮の動きをテニスボールにたとえるなど生徒が感覚的に理解できるようなわかりやすい説明がなされているのも優れていると思いました。1年生の「歌うための準備」の説明の内容がそのまま次の2曲につながっているのも、スムーズに次の活動に移りやすく構成されているのも良いと思いました。「魔王」などの歌曲鑑賞では、曲に対するイメージを誘導するような記述を極力避け、生徒が自由にイメージを膨らませながら鑑賞できるような配慮がなされているのだと思いました。

次に器楽ですが、一般の教科書と同じように各楽器の奏法について、詳細な写真とともに難解になりすぎず、分かりやすい解説がなされており、音楽一般の教科書と同じく生徒が感覚でとらえやすい表現で説明されていると思いました。各楽器のページにはそれぞれの楽器のプロの奏者から中学生に向けたメッセージも掲載されていて、それぞれの楽器への向きあい方がイメージしやすくなっているのではないかと思います。これも独自の良い構成だと思いました。以上のことから器楽も教育出版を推薦します。

広瀬教育長

ありがとうございます。私は音楽（一般）は教育出版を推薦したいと思います。主体的、対話的で深い学びができるように設定されていると感じました。また色覚などの特性を踏まえて、配色やレイ

アウト、文字の大きさの工夫など、細部にわたって配慮されていると思いました。鑑賞教材では曲の構成や写真など見やすく、分かりやすく説明されておりました。「フーガ」の楽曲の構成や、パイプオルガンの仕組み、巻末のオーケストラの楽器の説明などが詳しく示されておりました。それから、音楽の著作権、自分から鑑賞に出掛けるアウトリーチなどについても分かりやすく示されていることや、英語、社会、道徳など他教科との学習を並行できるように配慮されていると感じたところです。

音楽（器楽合奏）も教育出版を推薦したいと思います。リコーダーは基礎から独奏、アンサンブルへと段階的に配列されており、教材ごとに学習の目当てが明記され、まとめの曲に確実に到達できるように工夫がされておりました。名曲旋律集が紹介され、生徒が意欲的に取り組めるような工夫がされておりました。

皆様のご意見を総合いたしますと音楽（一般）及び音楽（器楽合奏）の採択すべき教科書は、いずれも、教育出版株式会社というご意見で、全員一致しております。

教育出版株式会社を採択することにご異議ありませんか。

各 委 員
広瀬教育長

異議なし。

ご異議がないようですので、採択理由を確認するため暫時休憩いたします。

（休憩）

広瀬教育長

再開いたします。

ここでお諮りいたします。

はじめに音楽（一般）の採択につきましては『1年間の見通しを立てて、主体的・対話的で深い学びに取り組めることに配慮した構成がされているとともに、我が国や郷土の伝統音楽の基盤として、西洋の音楽以外にもアジアのもの、ソーラン節など、幅広いジャンルの音楽を取り扱っていることで、より多くの生徒が楽しく音楽を学べる工夫がなされていること。発声方法や、指揮方法、旋律、リズムなどの音楽を構成する諸要素について、説明が難解になりすぎないように配慮されており、指揮の動きをテニスボールにたとえるなど生徒が感覚的に理解できるようなわかりやすい説明がなされている。表現と鑑賞がバランスよく配置され、「学習MAP」で年間の学習内容を関連付けて示されている。中学生にもよく知られているピアニストのメッセージを掲載し、生徒の興味をかき立て学習意欲も高める工夫がなされている。紙面に掲載された二次元コードで生徒の使用する端末からインターネットを使って容易に閲覧できる動画・音声・テキストの資料（まなびリンク）が用意されている。』などの理由により、発行者、教育出版株式会社を採択することにご異議ありませんか。

各 委 員
広瀬教育長

異議なし。

ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

次に音楽（器楽合奏）の採択につきましては、『巻頭の「音楽のチカラで人と社会を未来につなぐ」では大震災の被害から修復を経て復興を表す、ピアノを紹介することで、生命を尊び、環境の保全を意識させるとともに音楽が社会にとって必要なことを示唆されていること。各楽器の基礎から多彩な組み合わせによるアンサンブル、技能に応じた応用まで系統的にバランスよく取り上げられているとともに、各楽器の頁には、プロ奏者から中学生に向けたメッセージがあり、各楽器への向き合い方などがイメージしやすくなっていること。中学生に馴染みのある旋律や楽器の扱いなどに関する詳細な写真、アイコンやマークで学習の見通しや活動例などを示し、一人一台端末を活用した学習リンク（まなびリンク）など、生徒の学習意欲を高めるための工夫がなされていること。世界の様々な楽器を取り上げ、楽器の背景にある文化や伝統などの学びとともに、それぞれの奏法について写真などを使い、詳しく分かりやすく紹介されていること。』などの理由により、発行者、教育出版株式会社を採択することにご異議ありませんか。

各 委 員
広瀬教育長

異議なし。

ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

次に美術の審議を行います。

美術につきましては、3種から採択を行います。それでは藤澤委員からお願いします。

藤澤 委員

日本文教出版を推薦させていただきます。巻頭オリエンテーションでは、「グランド・ジャット島の日曜日の午後」（ジョルジュ・スーラ）を取り上げ、表紙に作品の一部を大きく掲載しているのがインパクトがあって良いと思いました。オリエンテーションのページにおいて、美術の学びに向かう学びの言葉として、シンガーソングライターの松任谷由実さんのメッセージが掲載され、「鑑賞の入り口」「造形的な視点」や学びの目標、教科書の使い方を共用し、生徒が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がされていると思いました。持続可能な社会の担い手として成長すべき点や、生命の多様性・共生に関連する作家作品、東日本大震災の時に描かれた池田学さんの感情、ピカソのゲルニカなどを取り上げ、SDGsに関連する題材も取り上げられており、社会の持続可能な発展への関心を高める工夫がされていると思いました。題材ページや資料ページに掲載している二次元コードによる教科書デジタルコンテンツを活用することで、学習に関心が高まり、さらに学びを深められるように、コンテンツ内容に十分な配慮がなされていると思いました。3分冊で発行することで、中学校3年間という生徒の発達の段階に十分配

慮し、学年ごとにテーマを設定しており、系統立てた内容で題材が設定構成されていて生徒の段階的な学習計画が図られていると思いました。全学年の題材の冒頭で生徒に身に付けさせたい力をマークや囲みで示したり、全学年の題材の随所で、造形的な視点を示したりするなど、主体的に取り組むことができる工夫がされているように思いました。発想や構想、鑑賞など様々な場面で生徒がコミュニケーションを取りながら、造形活動を行う様子が紹介されていることが生徒の学習意欲に繋がると思いました。伝統文化に関わる作品が多く取り上げられ、外国の作家作品やアール・ブリュットの作品や葛飾北斎の作品も取り上げられているのが良かったと思いました。巻末で学びを支える資料として、技能の習得や題材に関連した鑑賞資料などを紹介したり、「暮らしに息づくパブリックアート」では道内のモエレ沼公園の屋外彫刻 イサム・ノグチ作のテトラマウンドが紹介され、生徒の学習意欲を高める工夫がされていると思われました。A4ワイド判を採用し、作品や写真をより大きく見やすく、インパクトを持たせて掲載し、生徒の興味・関心を引き出す工夫がされているのが良いと思いました。表紙においては開隆堂のゴッホのひまわりがすばらしかったのですが、日本文教出版を推薦させていただきたいと思います。

広瀬教育長
柳川 委員

ありがとうございます。柳川委員お願いします。

私も日本文教出版の採択を推薦させていただきます。表紙のインパクトは開隆堂が凄くて惹かれたのですが、中身を見て教科書としての機能を考えていくと、2・3年の教科書を2つに分け、それぞれで「学びの実感と深まり」「学びの深まりと未来」とした日本文教出版の工夫が光っていたと思いました。各項目のページに学びの目標が示してあり、自発的学習を促すための工夫も細やかであると感じたので、中身を見比べた上で日本文教出版の採択を推薦させていただきます。

広瀬教育長
早川 委員

ありがとうございます。早川委員お願いします。

私も日本文教出版を選ばせていただきました。ただ、開隆堂の教科書の表紙は興味深く、触って感じることは素晴らしい出来だと感じましたが、やはり教科書として中身を見ながら比較させていただきました。3分冊で構成されているというのは発達段階に応じた内容になっており、使いやすく作られていると感じました。1年生用の巻頭にオリエンテーションとして、原寸大で大きく、細かい色彩を表現した作品を掲載したり、生徒の作品を多く掲載したり、親しみを持ち、美術を身近なものに感じさせ、3年間の学習を見据えてイメージできるように工夫されていると感じました。全体を通して、身の回りや生活の中にある素材を活用したり、題材としたりするなど、生活や社会との関連を意識した内容であり、他教科

や他の題材との関連を図るような配慮がなされているのも日本文教出版が良いと思った点です。

広瀬教育長
佐々木委員

ありがとうございます。佐々木委員お願いします。

私も日本文教出版を推薦します。光村出版はいろいろな作品について教科書の中のキャラクターが問いかけやコメントをする場面が多く、恐らく対話的な学習を重視した現れなのかと思います。こういった美術に対する学び方も興味深いものがありました。日本文教出版は美術鑑賞の楽しさや驚きを大切にして、そこから自分の作品作りへの意欲を高める構成がうまく自然にできていると感じましたので、最終的に日本文教出版を選びました。巻頭から名画に接近して美術鑑賞の楽しさを感じてもらうところから始まり、生徒の作品を多数掲載することで生徒の学習意欲を高めたり、一部の生徒作品についてはデジタルコンテンツで360度鑑賞できるようになっていました。そういった鑑賞に特化した工夫が随所になされていました。「ヒロシマ・アピールズ」のポスターの紹介では、デジタルコンテンツでさらに他の多くのポスターを見ることができると、豊富な資料がそろっていてとても良いと思いました。原寸大の浮世絵、3ページぶち抜き「ゲルニカ」など、強いインパクトを与える方法で作品が掲載され、生徒の興味をひく工夫が随所に見られ、生徒を飽きさせない工夫がされていると思いました。下巻では、さまざまなアーティストやクリエイターのメッセージが掲載されているのも生徒の学習意欲を高める上では良いと思いました。また「どこまで修復すべきか」というコラムでは、美術文化の継承の意義を深く考えさせるととても良い内容になっていると思いました。以上のことから日本文教出版を推薦します。

広瀬教育長

ありがとうございます。私も日本文教出版を推薦します。教材数・作品数が充実しており、二次元コンテンツも多く、生徒が考えて取り組める構成となっておりました。表現のヒントが丁寧に記載されているため、鑑賞の後にスムーズに表現に入っていくことができます。鑑賞の題材に自分らしい思いや考えを持つ為の工夫がなされているとも感じました。また写真やイラストが大きくて大変見やすかったです。3冊に分けることで1冊当たりの重量が軽く、持ち運びがしやすい作りとなっており、海外の作品を原寸大で表示することにより、タッチや色使いを実感できる工夫がされていることから日本文教出版を選択したところです。

皆様のご意見を総合いたしますと美術の採択すべき教科書は日本文教出版というご意見で全員一致しております。

日本文教出版を採択することにご異議ありませんか。

各委員
広瀬教育長

異議なし。

ご異議がないようですので、採択理由を確認するため暫時休憩い

たします。

(休憩)

広瀬教育長

再開いたします。

ここでお諮りいたします。

美術の採択につきましては『巻頭オリエンテーションのページにおいて、美術の学びに向かうメッセージが設けられ、「鑑賞の入り口」「造形的な視点」や学びの目標、教科書の使い方を共用し、生徒が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がされていること。3年間の発達段階に応じた構成になっており、3冊に分けることで1冊当たりの重量が軽く、持ち運びがしやすい作りとなっている。また、絵画の一部を原寸大で表示することで、タッチや色使いを実感できる工夫がされていること。巻末で「学びを支える資料」(全学年)として、技能の習得や題材に関連した鑑賞資料などを紹介し、「暮らしに息づくパブリックアート」(第2、3学年)では道内のモエレ沼公園の屋外彫刻、イサム・ノグチ作のテトラマウンドが紹介され、生徒の学習意欲を高める工夫がされていること。生徒の作品を多く掲載したり、細かい色彩を表現した作品を掲載するなど、教材数・作品数が充実しており、二次元コードも多く、生徒が考えて取り組める構成となっている。例えば、「ヒロシマ・アピールズ」のポスターの紹介では、デジタルコンテンツでさらに他の多くのポスターを見ることができるなど、豊富な資料がそろっていること。生徒自身の身の回りや生活の中にある素材を活用したり、題材としたりするなど、生活や社会との関連を意識した内容が設定されており、特にデザイン・工芸の分野では、より良いデザインや工夫について意見を出し合うなど、他教科や他の題材との関連を図る配慮や未来デザインに向けた意欲づけもなされていること。』などの理由により、発行者、日本文教出版株式会社を採択することにご異議ありませんか。

各 委 員
広瀬教育長

異議なし。

ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

次に保健体育の審議を行います。

保健体育につきましては、4種から採択を行います。それでは藤澤委員からお願いします。

藤澤 委員

大修館書店を推薦させていただきたいと思います。巻頭の口絵では、現代社会の中で健康課題として浮上しているテーマを取り上げたり、今日的な課題をコラムや特集資料として掲載したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされているのが良いと思いました。教科書冒頭にこの教科書の使い方、保健体育の学び方、デジタル教材の使い方が示されていて、保健体育の学習の進め方が分かるようになっていて、生徒が主体的に学習に取り組む工夫がなされている

と思いました。「動画コンテンツ」「Web 保体情報館」「Web ワークシート」「保体クイズにトライ！」などのデジタル教材が豊富に用意されていて、紙面の二次元コードから簡単に閲覧できるようになっているのが良いと思いました。全ての学習項目において、見開き1単位時間の構成が徹底されることで、時間の見通しが持て、また各章、学習項目は、つかむ、身につける・考える、まとめる・振り返るというシンプルな3ステップで構成され、学習の流れが明確化され、授業が進めやすくなっていると感じました。人物イラストの男女比率やそれぞれの役割に偏りがないように配慮がなされていて、また固定的なイメージで区別しないような配慮がされているところも良かったと思います。保健分野については小学校で学習した日常生活の行動が原因となる病気等について振り返る学習をした後に、生活習慣への影響、喫煙・飲酒・薬物の誘惑を断る具体的な方法を取り上げるなど系統的・発展的に学習できるように工夫がされていると思いました。体育分野については、運動やスポーツの楽しさや関わり方について学習をした後に運動やスポーツの体と心への効果、スポーツの国際大会の意義と役割を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がされていると思いました。1年の保健分野で、「性についての固定的な考え方に気づこう」では、男性らしく、女性らしくって何だろう？人間の性はいくつある？性的マイノリティの人たちが抱える不安や悩みなどの問いかけが性の多様性を考える良い内容になっていて、生徒に対しての投げかけがとても良い印象を受けました。章のまとめは知識・技能について問題に答えて、学習したことが身についているか確認し、思考・判断・表現で学んだことを活用し、「主体的に学習に取り組む態度」で学習への取り組みを振り返るという流れで生徒の学習の定着を図っていると思われました。資料の写真で十勝ゆかりのアスリートや帯広の学校や生徒が多数掲載されており、特に地元のスケート選手高木美帆さんの幼い頃の様々な運動やスポーツの経験は、運動能力を伸ばす上で良い影響を与えていると書かれていることが、生徒達の励みになると感じました。以上の理由により大修館書店を選ばせていただきました。

広瀬教育長
柳川 委員

ありがとうございます。柳川委員お願いします。

私も大修館の採択を推薦します。大修館の教科書は最初の部分で「この教科書の使い方」を示し、主体的に学ぶ上での導きがはっきりしていたと思います。また「体育理論編」「保健編」のバランスも良く、逆に、少し情報が多く、全部こなすのは大変かと思いましたが、そこは先生の取捨選択でクリアできると思います。以上の理由で大修館書店を推薦します。

広瀬教育長

ありがとうございます。早川委員お願いします。

早川 委員

保健分野については、各社共通して学習課題を設定し、生徒に見通しを持たせるとともに自分の考えを広げたり深めたりする活動をするように位置付けております。ただ、大修館においては各項目をシンプルな3ステップで構成し、より学習過程の流れを明確化して、指導計画を立てやすい配慮がなされている点で大修館を推薦したいと思います。体育分野については、運動やスポーツの楽しさや関わり方について学習した後に、運動やスポーツの体や心への効果、スポーツの国際大会への意義と役割について取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるように工夫がなされているが、巻頭の資料に十勝ゆかりのトップアスリートを掲載し、生徒の成長とスポーツとのかかわりなど、身近なものとして捉えられるよう配慮がなされていると感じました。以上の理由から大修館書店を推薦します。

広瀬教育長
佐々木委員

ありがとうございます。佐々木委員お願いします。

私も大修館を推薦します。各社とも甲乙つけがたい内容でしたが、この会社ならではの特色として良いと思った点をいくつか上げさせていただきます。章の目次ごとに「小学校で学習したこと」「高校で学習すること」が記載されており、各段階での学習内容の繋がりが明確で、整理しやすい構成になっています。また、「課題をつかむ」「きょうの学習」で学習のめあてを明確に示していて、単元ごとに「学習のまとめ」があり、効果的な振り返りができるので流れよく学習がしやすい工夫がされていると思います。また月経に関しては、PMS や月経困難症についても詳しく取り上げており、女子生徒が経験することの多い困難さについても正しい理解ができるよう配慮されているところが特色として良いと思いました。スポーツに関しては、その楽しさや意義だけでなく、中学生のスポーツ障害やスポーツ選手の健康問題についても具体的に取り上げ、その負の側面についても学べるようになっていきます。また、ストレスや心の病気についても非常に詳しく説明がされていて、バランスの良い構成になっていると思いました。「性についての固定的な考え方に気づこう」では、ジェンダーバイアス、性別役割分担、性の多様性、性的マイノリティが経験する生活上の困難など、多岐にわたり具体的な記載があり、その配慮の徹底ぶりは他社に比しても群を抜いていて、特色として個人的にもとても良い内容になっていると思います。特に、カミングアウトを受けた時の配慮と適切な対応、アウティングの危険性について詳しく説明している点は良くできていると思います。以上の理由から大修館書店を推薦したいと思います。

広瀬教育長

ありがとうございます。私は大修館と学研で悩みましたが学研を推薦したいと思います。まず各章の扉に「この章で学習すること」として、課題と学習の流れが示され、小・中・高等学校の学習内容の系統性が明記されていること。3つのステップ学習の流れに沿っ

て、学習内容の要素が見やすく構成されていること。各章末に「探求しようよ！」を設け、興味・関心をもちやすい課題が取り上げられており、個別最適な学びにつながるよう工夫されていること。新体力テストについては大日本図書以外の3社は巻末資料ページがありますが、学研は種目ごとに動画もあり、やり方、記録、レーダチャートを作るなど、1番充実していると感じました。導入のウォーミングアップによる課題が適切であり、本文中の吹き出しに書かれた問いと学びを活かす話し合いや調べ学習などを通じて、主体的な学習につながる構成になっています。内容は健康や医療についてウェルビーイングの視点を取り入れ、心の健康ではいじめについて取り上げているところが印象的でした。イラストに吹き出しを入れるなど漫画のような作りになっており生徒が親しみやすい工夫がなされていると感じました。また、小学校が学研を採用していることから、その継続性も考え、学研とさせていただきます。ただし、大修館も非常に良いと感じておりまして、皆さんの言うとおりで思っております。

各委員のご発言を伺っておりますと、大修館書店というご意見が多いと思われまます。私が違う意見ですが特に依存はございませんので、大修館書店でよろしいかと思ひます。

それでは、保健体育の教科書については大修館書店を採択することにご異議ありませんか。

異議なし。

ご異議がないようですので、採択理由を確認するため暫時休憩いたします。

(休憩)

再開いたします。

ここでお諮りいたします。

保健体育の採択につきましては『巻頭の口絵で現代社会の中で、健康課題として浮上しているテーマを取り上げたり、今日的な課題をコラムや特集資料として掲載したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされているとともに、主体的に学習が進められるような工夫がなされている。人物イラストの男女比率やそれぞれの役割の偏りがないように配慮されていて、また固定的なイメージで区別しないような配慮がされていることのほか、女子生徒が経験することの多い月経などの困難さについて、正しい理解ができる配慮がされていること。保健分野については小学校で学習した日常生活の行動が原因となる病気などについて振り返る学習をした後に、生活習慣への影響、喫煙・飲酒・薬物の誘惑を断る具体的な方法を取り上げるなど系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。体育分野については、運動やスポーツの楽しさや関わり方について

各委員
広瀬教育長

広瀬教育長

学習をした後に運動やスポーツの体と心への効果、スポーツの国際大会の意義と役割を取り上げているほか、中学生のスポーツ障害や、スポーツ選手の健康問題も取り上げ、系統的・発展的に学習できるような工夫がされている。1年の保健分野で「性についての固定的な考え方に気づこう」では、性的マイノリティの人たちが抱える生活上の困難や不安、悩みなどに言及し、性の多様性を考える良い内容であるとともに、カミングアウトを受けた際の配慮と適切な対応、アウトイングの危険性について詳しく説明していること。資料の写真で十勝ゆかりのアスリートや帯広の学校や生徒が多数掲載されており、親しみをもって学習を進めることができること。』などの理由により、発行者、株式会社大修館書店を採択することにご異議ありませんか。

各 委 員
広瀬教育長

異議なし。

ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

次に技術・家庭（技術分野）及び、技術・家庭（家庭分野）の審議を一括して行います。

技術・家庭につきましては、各種目とも3種から採択を行います。

各委員から、技術分野、家庭分野の順に、ご発言願います。それでは藤澤委員からお願いします

藤澤 委員

それでは技術の方から述べさせていただきます。開隆堂を推薦します。巻頭のガイダンス、「技術の学習を始める前に」では、「A 材料と加工の技術」「B 生物育成の技術」「C エネルギー変換の技術」「D 情報の技術」4つの内容を例に上げて、生徒が見通しをもって学習できるように工夫されていると思いました。各小項目は、すべて基本的に「学習の目標」「学習課題」「内容」「CHECK」で構成されていて、豆知識も掲載され、学習の流れがわかりやすく、主体的な学習ができるようになっていると思いました。主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習の対応については、生物育成の技術による問題解決において、学習活動を設定し、見通しをもたせるとともに、設定した課題に応じて育成計画を立てたり、問題解決の過程をふり返り、育成した作物の評価をもとに改善策を考えたりするなど、考えを広げたり、深めたりするなどの学習活動が取り上げられていました。問題の発見や課題設定のイメージを持たせるための4コマ漫画を示したり、実践的・体験的な学習活動や実習例を掲載したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がされていました。巻頭のガイダンスでは、SDGsに触れ、これからの社会の必要となる考え方をおさえ、また各内容の問題解決の出口において、取り組んできた問題解決とSDGsとの関わりを考えられるようになっていて、関連する内容に環境マークを入れ、持続可能な社会の構築を意識できるように工夫されていると思いました。防災における森林の役割など、

技術ならではの観点で防災を考えられるようになっていて、防災に関する実習例のLEDライト、防災アプリも掲載されていて、防災教育の対応が良くできていると思いました。情報技術では、コンピューター、プログラミングの学習の中で情報セキュリティと情報モラルについての題材がありましたが、詳しく掲載されており、生徒の学習定着が図られる工夫がなされていると思いました。各内容の最後に特設ページとして、技術に関する仕事をしている人物が紹介されており、仕事の意義や楽しさとともに、技術に関係する仕事に対して生徒が興味を持てるようになってきていると思いました。二次元コードから読み取る学習コンテンツが全体的に配置され、反転学習や自学自習が進めやすいコンテンツも適切で、家庭での学習の定着が図られると思いました。法隆寺や姫路城など、我が国の代表的な建築物を取り上げ、緻密な技術や木の文化、和の文化に気づけるようになっていく点に興味を覚えました。以上の理由で技術は開隆堂を推薦させていただきます。

続きまして家庭ですが、開隆堂を推薦させていただきます。家庭分野は、家族・家庭生活、食生活・衣生活・住生活、消費生活・環境について学ぶようになっていきます。内容の節ごとに学習の目標で始まり、問題解決型学習を通して創意工夫する力を養う課題が適切に配置され、主体的・対話的・深い学びが実践できるようになっているのが良いと思いました。問題解決の手掛かりとなる例示や写真・図表・イラスト等が過不足なく適切に記載されていて学習しやすくなっていると思いました。分かりやすい各種のマークが設定され、さらに生徒に親しみやすいキャラクターが学習案内や考えるヒントを促したりするなど、生徒が自分事として、主体的に学習に取り組めるようになっていくところが良いと思いました。衣食住の生活の内容において、生活の中から疑問などを見いだして課題を設定するために郷土料理や行事食を取り上げ、地域の雑煮を調べて調理するなどの学習活動が取り上げられているのが主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習の対応がなされているように思われました。小学校家庭科の学習内容を踏まえて、中学校における学習の見通しを立たせるため、巻頭にガイダンス的な内容を位置付けるとともに、「生活の課題と実践」において、家族・家庭生活と衣食住の生活の関連を図り、祖父母と一緒に食べるお弁当を作る実践を例示するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされていました。環境、防災、伝統文化などのマークや先輩からのエール、豆知識などのコラムを掲載したり、キャラクターや著名人のナビゲーション、目の見えない事象を写真やイラストで視覚化して示したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされていたと思います。ユニバーサルデザインフォントを使用したり、デザイン、配色につ

いて色彩の専門家による検証を行ったりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、目次付きでコンテンツが検索しやすい二次元コードを掲載し、動画や学習カードを活用できるようにするなど使用上の便宜が図られていました。ガイダンスにおいて、SDGsは人と自然にかかわっていることをイラストや写真でわかりやすく表現していて、各内容に持続可能ページを設け、家庭分野の学習がSDGsにつながることを示しているのが学習の定着が図られていると思いました。家庭分野に関係する仕事や取り組みを行っている人物を先輩からのエールとして幅広く紹介していて、将来の進路選択の参考となるのではないかと思われました。北海道に関わる内容の写真として、ちゃんちゃん焼きなどが5ページにわたって掲載されているので生徒が興味を覚え、学習意欲に繋がることになると思いました。以上のことにより、開隆堂を推薦します。

柳川 委員

技術分野では開隆堂の採択を推薦します。技術と家庭は3社からの選択で、まず感じたことは他の2社は副題が表紙に控えめに書いてありますが、開隆堂は「テクノロジーに希望を乗せて」（技術分野）「自立とともに支え合う生活へ」（家庭分野）という副題を前面に押し出しており、内容もコンセプトがしっかりしている印象を受けました。各社とも各項目のはじめに「学びの目標」、終わり部分に「CHECK」機能など自発的学習のためのコンテンツが充実していたが、その中でも開隆堂の豆知識やデジタルコンテンツは特に楽しく見ることができ、充実していると感じました。

家庭についてですが、必ずしも技術と同じ教科書である必要はないと思いますが、やはり内容的には同じ出版社の教科書が望ましいと思います。家庭分野の方は先ほども表紙の部分で述べましたが副題のコンセプトに基づいた内容でありました。自発的な学習のためのコンテンツの充実がより開隆堂に感じられましたので、開隆堂の採択を推薦したいと思います。以上です。

広瀬教育長
早川 委員

ありがとうございます。早川委員お願いします。

私も開隆堂が良いと思って見ていました。学習を始めるにあたって、ガイダンスにおいて3年間の学習の見通しを持たせ、学習の進め方について4コマ漫画を使って流れをイメージさせるとともに、実践的・体験的な学習内容の実習例を掲載するなど、生徒が意欲的に取り組みを始めるための配慮がなされていると感じました。加えて、作業の安全についてもイラストを使い分かりやすく説明されていたり、コンピューターやスマートフォンを使う場面の諸注意や情報機器と生活や社会とのかかわり方についても触れていたりとともに、これからの技術について、Society5.0に向けた未来の技術について、今後の課題として学んでいく意欲を持って取り組めるような工夫がなされていると感じました。資料の「栽培ごよみ」と「実

習例」に、多くの北海道産の野菜が紹介され、栽培においては身近な課題として意欲的に取り組めるものになると思われました。また4つの内容ごとに「学習の目標」「学習課題」「内容」「CHECK」で構成され、一連のながれの中で学習の見通しを持たせ、設定した課題に応じて計画を立て、実行し、問題解決の過程を振り返り、次の学習に向かわせるなど、主体的に学習に取り組むことができるように工夫されている印象です。以上の理由から技術科においては開隆堂を推薦したいと思えます。

家庭も同様にこれから学習を始めるにあたって、小学校家庭科の学習内容を踏まえ、中学校における学習の見通しを立たせるためのガイダンスを位置づけ、家庭分野の学び方と身につけたい力を明確にし、持続可能な社会や自立と共生について確認し、生活課題に取り組む方向付けができるように工夫されているという観点で同様に開隆堂を推薦します。また巻末に「生活課題と実践」として、これからの生活の中で新たな課題を見つけて実践へとつなげるように具体的な実践例を示し、主体的・発展的に取り組むことができるように配慮されていると感じました。防災についても大きく取り上げられ、平常時からの備えや災害発生時の対応など、いつ起こってもおかしくない自然災害への備えの意識を高めることができると思えます。以上の理由により開隆堂を推薦したいと思えます。

広瀬教育長
佐々木委員

ありがとうございます。佐々木委員お願いします

まず技術ですが、私も開隆堂を推薦します。企業の製品開発の過程、SDGsに貢献する技術など、人々のより良い暮らしを実現するための技術に焦点を当てていると思えます。学習の流れをマンガでわかりやすく説明している点も学習の内容に入りやすく良いと思えます。さまざまなクリエイター、農家、技術者等のインタビューを掲載していて、それぞれの技術がどのように暮らしに活かされているか、社会に貢献しているかというのがよく分かる内容になっています。生物育成をはじめとしたすべての分野において、実習例の数が多いという点が目を引きました。エネルギー変換の技術の実習例では、1つ1つに課題設定から設計、製作、評価までの流れが示され、実践的な内容構成になっていますし、アプリ製作の実習例も群を抜いて多く、防災地図アプリや高齢者に使いやすい避難所検索アプリなど、地域に貢献できるようなものが多く掲載されていて、全体のテーマにも沿っていてとても良いと思えました。その他の特色としては電気エネルギーを変換する技術では、その原理や技術について詳しく説明するだけでなく、エジソンやジュールなどそれらを発明、発見した人物や歴史についても触れられていて、技術発展の歴史にも敬意を示す内容になっているところがとても好印象でした。また「アイデアを実現するためのヒント」ではさまざまなヒントが

紹介されており、実用的で良いと思いました。他の方も仰ってましたが、情報セキュリティや知的財産保護等についてもかなり詳しい説明がなされていて、実生活に非常に役に立つ学習内容になっていると思います。

次に家庭ですが、こちらに関しても開隆堂を推したいと思います。家族・家庭生活から幼児の発達へと進む構成になっており、このつながりが非常に分かりやすく良いと思いました。さらに、子どもの権利条約へとスムーズに学習を進めやすい流れになっているところも生徒にとっては頭に入りやすい内容になっているのではないかと思います。また家族の多様性についても開隆堂が特に詳しく説明されており、ひとり親、児童養護施設、里親、国際結婚、同性カップルなど、多くの形が紹介され、配慮がなされていると思います。ヤングケアラーについても取り上げ、家庭内トラブルへの対応もしっかりとなされているところが良いと思います。「持続可能な家庭生活」では、ジェンダーバイアスや家庭内での性別役割分業について、OECDのグラフも示しながら具体的に説明し、さまざまな男女格差を知り、その問題点や解消に向けた取り組みについて話し合いながら、主体的に考えられるような構成になっていて個人的に良いと思いました。栄養素の話について、「目に見えない栄養素を見てみよう」では、無機質やビタミンAなどの抽出実験を紹介しており、理科と関連させた学習ができるようになってとても興味を惹かれました。「調理方法 Q&A」では、さまざまな作業について「なぜそうするのか」が理解しながら作業内容を覚えられる構成になっているのが良いと思いました。コラムの「“住まいは人権”と言われる理由」では、ホームレスや難民問題を取り上げ、世界人権宣言や子どもの権利条約などと関連させながら安心安全な住居に住めることの大切さを人権の観点から学ぶことができる内容になっていたのも印象に残っています。以上です。

広瀬教育長

ありがとうございます。私は技術分野に開隆堂を推薦したいと思います。みなさんと同じような意見ですが、開隆堂は右ページの上部に道具や製品などを載せるなど細部まで工夫がみられておりました。各章の導入部に学習の流れ、小学校や他教科との繋がりが表記されており、生徒が今までの学習を元にこれから学んでいくことが分かりやすい構成となっております。インタビューの中では仕事の意義や楽しさ、キャリア教育の視点にも触れられており、生徒が将来に向けて興味を持てるように工夫がされていると感じました。情報の技術ではプログラミング学習に関する内容がより多く示されており、基礎的な内容から発展的な内容まで段階的に学習することができるようになっておりました。技術分野の「出口」では、各内容で学習したことを統合してより発展的な内容として紹介しておりま

した。第3章「これからの技術」では今まで習った事項を選択して課題解決学習に取り組むようになってきているところが良いと思いました。

次に家庭分野でも開隆堂を推薦したいと思います。まず消費者教育、防災教育の充実が見られたと思います。「わたしたちの防災～防災が当たり前の生活に～」として8ページに渡って掲載し、丁寧に取扱っております。過去の災害から学び、今の生活を見直し、改善していくことができるように工夫されております。こちらも右ページの上部に商品や製品などを載せるなど細部まで工夫がみられました。「先輩からのエールにのせて」「参考発展にのせて」によりキャリア教育や現代の課題に連結できる資料が掲載されています。例えば現在の社会問題であるヤングケアラーや子ども食堂、フードバンクなども掲載されており、その話題に触れやすくなっております。挿絵には科学的な根拠が主格的に分かるよう、例えば部屋の換気方法、体の中での食べ物の行方、災害発生時の対応などがそういったことに当たると思います。原寸大の写真を用いて、実感ができるようになされており、1日に摂りたい食品と分量なども掲載されておりました。以上のことから開隆堂を推薦したいと思います。

皆様のご意見を総合いたしますと技術・家庭(技術分野)及び、技術・家庭(家庭分野)の採択すべき教科書は、いずれも、開隆堂出版というご意見で、全員一致しております。開隆堂出版を採択することにご異議ありませんか。

各委員
広瀬教育長

異議なし。

ご異議がないようですので、採択理由を確認するため暫時休憩いたします。

(休憩)

広瀬教育長

再開いたします。ここでお諮りいたします。はじめに技術・家庭(技術分野)の採択につきましては『巻頭のガイダンス 技術の学習を始める前に 技術分野では、「A 材料と加工の技術」「B 生物育成の技術」「C エネルギー変換の技術」「D 情報の技術」4つの学習の流れについて、実践的・体験的な学習内容の実習例を掲載するなど、見通しをもって学習できるようになっている。各小項目は、すべて基本的に「学習の目標」、「学習課題」、「内容」、「CHECK」で構成されており、「豆知識」も掲載され、学習の流れをわかりやすく工夫し、二次元コードコンテンツも充実しているなど、主体的な学習ができるようになっている。「出口」では、社会の問題に技術で対応するために、様々な技術を組み合わせた考え方を深められるような工夫があるとともに、仕事の意義や楽しさなど、キャリア教育の視点にも触れ、生徒が将来に向けて興味を持てる工夫がされている。企業の製品開発の過程、SDGsに貢献する技術など、人々のより良い暮らし

を実現するための技術に焦点を当てている。生物育成をはじめとしたすべての分野において、実習例の数が多く、エネルギー変換の技術の実習例では、ひとつひとつに課題設定から設計、製作、評価までの流れが示され、実践的な内容になっている。アプリ製作の実習例も多く掲載され、防災地図アプリや高齢者に使いやすい避難所検索アプリなど、地域に貢献できるようなものも多く掲載されている。我が国の代表的な建築物を取り上げ、緻密な技術や木の文化、和の文化に気づける工夫がされていること。』などの理由により、発行者、開隆堂出版株式会社を採択することにご異議ありませんか。

各 委 員
広瀬教育長

異議なし。

ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

次に技術・家庭（家庭分野）の採択につきましては『家庭分野は「A 家族・家庭生活」「B 食生活・衣生活・住生活」「C 消費生活・環境」について学ぶようになっている。内容の節ごとに学習の目標で始まり、問題解決型学習を通して創意工夫する力を養う課題「やってみよう」「考えてみよう」「調べてみよう」が適切に配置され、主体的・対話的・深い学びが実践できるようになっていること。小学校との接続や関連、ガイダンスの充実、他教科との関連や「生活課題と実践」として、生活の中で新たな課題を見つけ、実践につなげるなど、発展的に取り組めるほか、消費者教育についての内容にも工夫がされていること。家族の多様性について詳しく説明されており、ひとり親、児童養護施設、里親、国際結婚、同性カップルなど、多くの形を紹介している。ヤングケアラーについても取り上げ、家庭内トラブルへの対応もしっかりと示されていること。「持続可能な家庭生活」では、ジェンダーバイアスや性別役割分業について、OECD のグラフも示しながら具体的に説明し、さまざまな男女格差を知り、その問題点や解消に向けた取り組みについて話し合いながら、主体的に考えられるようになっているとともに、ホームレスや難民問題も取り上げ、人権問題の視点で学習が位置付けられていること。「わたしたちの防災～防災が当たり前の生活に～」では、過去の災害から学び、今の生活を見直し、改善していくことができるよう工夫されており、平常時からの備えや災害発生時の対応など、いつ起こってもおかしくない自然災害への備えの意識を高められるよう工夫されていること。』などの理由により、発行者、開隆堂出版株式会社を採択することにご異議ありませんか。

各 委 員
広瀬教育長

異議なし。

ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

次に英語の審議を行います。

英語につきましては、6種から採択を行います。それでは藤澤委員からお願いします。

藤澤 委員

私は三省堂を推薦させていただきます。「ことばを使う力」「考える力」「人や文化などとかかわる力」「学びに向かう力」の4つの力を育成することをコンセプトに編集されているのが学習しやすいと思われます。1年生のテーマは「出会い」と「発見」、2年生のテーマは「可能性を広げよう」、3年生のテーマは「思いをことばでつたえよう」。題材は8人の登場人物を通して、各学年のテーマに沿ってストーリーを楽しみ、身近なことについて伝え合い、多様でリアルな題材を自分たちに引き寄せて考えることで4つの力が育成され、学習の定着が図られていると思ひました。小学校との連携として、1年の冒頭には小学校で聞いたり、話したりした活動に取り組むStaterを配置して新たな環境で活動に取り組み、それまでの学びをふり返ることで小学校の学びから中学校での学びへとスムーズに移行できるような配慮がなされているところが良かったと思ひます。学期や学年単位で、見通しを持って学んだり、ふり返ったりするための「Can-Doリスト」を巻末に配置し、また言語活動のページ下部に設けた「ふり返り」を活用することで、コミュニケーション活動への取り組みを自己評価し、その後の学びに生かしていけるように配慮がされていると思ひます。「Take Action!」ではリアルな場面や状況で、話したり、聞いたり、読んだりする活動を設定するなど生徒の学習意欲を高める工夫がされていました。音声やアニメーション、モデル動画や資料映像、発音確認や英和辞典など、生徒の学びを深めるコンテンツが豊富に用意され、紙面に付した二次元コードから利用できるようになっています。また映像を視聴しながら取り組む活動も随所に設定されていまして、多くのコンテンツを使用することにより学習の定着が図られると思ひました。伝統文化など、日本の良さを発見し、それらを発信する単元や、外国の文化を学び、尊重する心を育む題材を豊富に掲載することによって、日本の伝統文化、外国の文化の尊重を生徒が習得できるようになると思ひます。1学年の「My Dictionary」や全学年の巻末に配置した「いろいろな単語」などの資料を自学自習等で積極的に活用し、それぞれの生徒の状況に合わせて語彙や表現を広げるなどして、個別最適な学びへとつながることができるようになっているところも良いと思ひました。他教科に関連する題材や歌など、CLIL（内容言語統合型学習）ESD（持続可能な開発のための教育）の考え方に基づく学習に発展させることができるようになっていて、学習の定着が図られると思ひます。小学校も東京書籍でしたので、中学校も東京書籍を選択するつもりでおりましたが、東京書籍は少し難しくなっているのではないかと感じました。学習が進めやすいのは三省堂ではないかと判断しまして選ばせていただきました。

広瀬教育長

ありがとうございます。柳川委員お願いします。

柳川 委員

私は東京書籍の採択を推薦させていただきます。藤澤委員も言われましたように、比べてみますと内容的にはやや難解と取れる部分がありますが、小学校からの円滑な接続のための「Sound and letters」で英語嫌いをなくすための工夫がきちんと図られておりました。また各 Unit の構成が「扉」から「Part 1, 2」「Read and Think」「Unit Activity」と学びが深化し、考えを深めるための工夫がなされていると感じました。各 Unit 内や巻末で自ら学んだ内容でのパフォーマンスや学習した文や表現を使って自分の気持ちなどを伝え合う力を育成するページなどを設け、自分で学習の確認と評価ができるようになっておりました。巻末に「CAN-DO リスト」も設けておまして、主体的に学習に取り組むことができるようになっております。以上の理由により、東京書籍を推薦させていただきます。

広瀬教育長
早川 委員

ありがとうございます。早川委員お願いします。

私も東京書籍を推薦させていただきたいと思います。1年生の教科書の前半では言語材料を整理してあり、小学校の既習事項の文法的な理解が容易に行えるよう配慮されるなど、小中の連携を強く意識している部分。また、単元のまとまりを、音声で導入し、重要表現で展開して、単元末活動でまとめとなる単元配列で統一され、英語で伝え合う体験を積み上げることを重視していることが非常に優れていると思いました。またグループでの活動を多く提起し、話し合いなど協働で学ぶ時間を使って、自分だけではなく、他者の生き方や考え方に英語で触れることで、これからも長く続くであろう英語の学びを中学校の段階で強く意識していけるものだと思います。柳川委員も仰っていましたが、巻末に「CAN-DO リスト」「Small Talk 即興で伝え合おう」というようなコラムがございましてこれまでの学習を振り返って自身の目標に対しての達成状況を確認したり、これまで学習してきたことを活用したりして、自分の考えを即興で伝え合うという力を育成するといった発展的、主体的な学習に取り組むことができるようにうまく設定されていると感じています。ただ、他社も読み込んでいきますと教育出版の1年生のレッスン8では豊頃町のジュエリーアイスを題材としているなど、興味深いものがありました。もう1点、教育出版ではデジタル教科書「再生速度調整機能」といったものが付いていて、ゆっくり聞くことができるものですが、個別最適な学びを考えた時にこれも有用であると感じました。しかしながら全体を通して東京書籍を推薦させていただきたいと思いました。以上です。

広瀬教育長
佐々木委員

ありがとうございます。佐々木委員お願いします。

私は全社読んで、東京書籍と光村図書がとても良いと思いましたので、最終的にはこの2社に絞って検討しました。光村図書のいいところは特にコミュニケーション能力の養成を重視していて、かな

り特化しておりました。設定される会話の題材は日常生活や学校生活が主で、スムーズに日常生活でのコミュニケーションを取れるようにする目的がよく表れていると思います。巻末の「英語の学び方ガイド」が良くできておりました、4つの学び方に分かれ、さらにQ&A形式で丁寧に説明され、生徒がとても分かりやすいと思いました。東京書籍ですが、もちろんコミュニケーション能力の養成も重要視しているのですが、読解力の習得にも力を入れているように感じました。比較的長文が多く、読み込んでいくことによって読解力を身につけさせるような構成になっていると思います。それだけではなく、防災やSDGs、貧困問題など、さまざまな社会問題を取り上げ、それについて自ら考え、その自分の考えを英語で表現する能力を育てることに力を入れた内容になっていて、バランスはしっかりとれている教科書になっていると思います。3年生では意見投稿文を書く活動が提案されていて、読解力、表現力、対話力の養成の集大成になっているのではないかと思います。学習への入り方については小学校からのつながりもしっかりと意識されており、Unit0-4までは、小学校の学習内容のおさらいになっており、基礎をしっかりと見直し、中学校の学習内容へスムーズに進めるよう配慮されていると思いました。随所にある「ダイバーシティメモ」では、ロンドンやカナダなど、さまざまな国や地域の人種の多様性が説明されていて良いと思いました。登場するキャラクターも、ロンドン出身の生徒はアフリカ系、カナダ出身の教師は中国系と、ステレオタイプにならないように配慮されている点も好印象でした。実践的な面での「Real Life English」では、ラジオCMの聴き取り、機内放送、レストランでの注文など、ホームステイや旅行先などで役立つような内容が多く題材になっていて、非常に良い構成になっていると思いました。単元ごとに、導入問題、本文、演習があり、流れ良く学習ができるように工夫されていたり、デジタルマップでは、各国の名所などが音声とともに英文で紹介されており、関連する問題練習も用意されていて、学習に役に立つのではないかと考えられました。「学び方コーナー」ではデジタルコンテンツの詳しい解説動画が見られるようになっており、自習や家庭学習にも活用が期待できるようになっています。以上の理由により、東京書籍を推薦したいと思います。以上です。

広瀬教育長

ありがとうございます。私も東京書籍を推薦したいと思います。小学校で学んだ表現を使って、聞く・話すから入れるように小学校からのつながりが意識されていると思いました。学年の進行とともに身近な話題から多様な国の生活文化、防災や環境問題まで幅広い題材を取り上げ、英語の技能・技術を修得しながら多様性や社会的課題について理解を深め、主体的に社会とかかわり、自発的な行動

につながる内容になっていると感じました。3年生の長文の量が多く見えますが、単語数は他社と比べて少ないことから、配慮しながら内容、読解力の充実を図っていると感じました。あとは皆さんと同じような意見です。以上です。

各委員のご発言を伺っておりますと、東京書籍というご意見が多いと思われませんが、藤澤委員は他の委員のご意見を聞いて、何かご意見などはございますか。

藤澤委員

先ほども発言させていただきましたが、私も小学校にあわせて中学校も東京書籍を選択したほうが良いかと思いましたが異論はございません。

広瀬教育長

皆さんのご意見を総合いたしますと英語の採択すべき教科書は東京書籍というご意見で全員一致しております。

東京書籍を採択することにご異議ありませんか。

各委員

異議なし。

広瀬教育長

ご異議がないようですので、採択理由を確認するため暫時休憩いたします。

(休憩)

広瀬教育長

再開いたします。

ここでお諮りいたします。

英語の採択につきましては『英語嫌いを無くす配慮として、「セカンド&レター」を位置づけており、考えを深める工夫をしている。Unit0-4までは、小学校の学習内容のおさらいになっており、基礎をしっかりと見直し、中学校の学習内容へスムーズに進めるよう配慮されている。巻末に「CAN-DOリスト」「Small Talk 即興で伝え合おう」を掲載して、これまでの学習を振り返り、学習したことを活用して自分の考えなどを即興で伝え合う力を育成するなど、発展的・主体的に学習に取り組むことができるように設定されている。学年が進行するとともに、身近な話題から多様な国の生活や文化、防災や環境問題まで幅広い題材を取り上げ、多様性や社会的課題について理解を深め、社会とかかわり、自発的な行動につながる内容になっているとともに、「学び方コーナー」ではデジタルコンテンツの詳しい解説動画が見られるようになっている。「ダイバーシティメモ」では、ロンドンやカナダなど、さまざまな国や地域の人種の多様性が説明されている。登場するキャラクターも、ロンドン出身の生徒はアフリカ系、カナダ出身の教師は中国系と、ステレオタイプにならないように配慮されている。単元ごとに導入問題、本文、演習があり、流れ良く学習ができるように工夫されており、特に「Real Life English」では、ラジオCMの聴き取り、機内放送、レストランでの注文など、ホームステイや旅行先などで役立つ内容になっている。また、「デジタルマップ」では、各国の名所などが音声とともに英文

で紹介されており、関連する問題演習も用意されている。』などの理由により、発行者、東京書籍株式会社を採択することにご異議ありませんか。

各 委 員
広瀬教育長

異議なし。

ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

次に道德の審議を行います。

道德につきましては、7種から採択を行います。それでは藤澤委員からお願いします。

藤澤 委員

東京書籍を推薦したいと思います。巻頭の「道德科の授業はこんな時間に」では、考え議論する道德を実現するための学習の流れを通して、見通しを立てて、学習の定着が図られるようになっていると思います。各教材にある「つぶやき」欄に思ったことや考えたことを記入することで、話し合い活動を円滑に行えるようになっていると思います。喫緊の課題である「いじめの防止」、「生命の尊重」をユニットとして3つの教材を組み合わせることで全学年を通して重点的に取り上げられていることが生徒の意識を高め、学習の定着が図られると思われまます。各教材冒頭に、関連する教科が示され、当該の紙面を二次元コンテンツで確認できるようになっていて、巻末の「教材一覧表」で他教科との関連として、教材ごとに関連する教科などが示され、道德の時間に学習したことと他のつながりを実感することができるように工夫されていると思われました。巻末の教材一覧表で、関係する主なテーマとして、現代的な課題への対応を一覧できるようになっているので、学習の定着が図られるのではないかと考えられます。写真や挿絵、ポスターなどのビジュアルから考える教材や漫画やグラフから考える教材など、多様な教材を配置し、自らの道德性に係る成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりするなど生徒の学習意欲を高める工夫がなされていると思われまます。全ての生徒が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントに配慮するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、すべての教材に二次元コードを掲載し、豊富なコンテンツで使用上の便宜が図られていて、学習しやすいようになっていると思います。SDGsと関連して扱える教材を各学年3つ、付録として掲載して、17の目標のうち関連する目標を教材ごとに示されていて、工夫がされていると思われました。伝統・文化の尊重として、第1学年は和菓子、第2学年は和食、第3学年は花火や灯ろう流しと、日本の伝統・文化を考える教材を掲載しているので生徒の伝統文化を尊重する心が育まれるような工夫がされていると思われました。小学校・高等学校との接続では、各学年に小学校道德で定番となっている教材を付録として掲載し、キャリア教育に関するコラムを掲載して、将来について考えるようになっている点が良かったと思えます。いじめ問題

のユニット、生命尊重のユニット、情報モラル、自己肯定感を育む教材は指導に最適な時期を考慮しており、各学年同じ時期に配列しているのも系統的・発展的な学びとして工夫されていると思われました。巻末に「自分の学びを振り返ろう」といったシートが用意されており、学期ごとに生徒が学習を振り返って記入することによって学習の整理がつき、有用性があると感じました。また心情円も用意されているので、使ってみることで自分の気持ちを表現できるのも良かったと思います。以上の理由から東京書籍を推薦させていただきました。

広瀬教育長
柳川 委員

ありがとうございます。柳川委員お願いします。

私も東京書籍の採択を推薦させていただきます。小学校の道徳の教科書の採択の時に、分量的には各社 35 時間分相当と同程度であり、内容に関しても各社内容が揃ってきた印象を受けました。その中でも東京書籍の教科書は、藤澤委員のお言葉にもありましたが、最後のページに学びの振り返りや心情円などのユニークな工夫が見られ、面白いと思えました。また、いじめの問題や SNS による誹謗中傷など、時代に即した問題もバランスよく扱われており、全体的な充実が見てとれましたので、東京書籍の採択を推薦させていただきます。

広瀬教育長
早川 委員

ありがとうございます。早川委員お願いします。

私も東京書籍を推薦させていただきたいと思えます。巻頭のオリエンテーションで、これからの道徳の授業の流れがよくわかるように教科書の使い方を含めて、教材を使って自分の考えを持ち、そして自分ごとに置き換えながら深く考えていくという学習の流れについて、わかりやすく掲載しているところが非常に良いと思えました。また、コラム「Plus」で学習したことを広げたり深めたりできるように多くの教材に関連させながら配置されており、より主体的・対話的で深い学びの実現につながるものと考えます。また 4 コマ漫画や VR 映像なども含め、多彩なデジタルコンテンツが用意され、理解を深め自分事として思考するよう助けていると感じました。防災を題材とした教材が掲載され、自然災害が起こった時に判断を迫られた場面で、どのように自分で判断するか考えさせ、道徳的判断とあわせて防災に関する知識を身につけることができるように配慮されている点は良いと感じました。藤澤委員のお言葉にもありましたが、喫緊の課題である「いじめ防止」「生命の尊重」については、3 つずつの教材をそれぞれのユニットとして全学年で重点的に取り上げているという点が良いと思えました。1 点、光村図書に関してですが、「アイヌの歌を歌いたい」といった題材の中で帯広出身の川上さんという方のアイヌ文化伝承活動が紹介されていました。ここが少し気になったところです。以上です。

広瀬教育長

ありがとうございます。佐々木委員お願いします

佐々木委員

私も東京書籍を推薦します。私も早川委員と同じく、光村図書も良いと思いました。光村図書は自己の内面を深く掘り下げて探求するという活動を大切にしている、その上で対話も重視されていて、道徳としては非常に良い学習活動ができるのではないかと思います。人権についてのコラムも1年生から3年生まで、とても良い内容のコラムが揃っていて、最終的には東京書籍と光村図書の2つに絞って検討しました。東京書籍は現代のリアルな問題についてしっかりと取り上げ、主体的に考えさせる内容になっているところがバランスも良く、実践的で良いと思いました。いじめ問題については、自ら考えさせるだけでなく、コラムの「Plus」でいじめの構造を詳しく説明していました。また、SNS絡みのいじめなどリアルな場面設定が多く、より自分事として考えさせる内容になっていました。ネットリテラシーについても、SNSの炎上という非常にリアルな話題を取り上げているところも危機感を持って、自分事として考えることができるように配慮されていると思いました。話題によっては、複数の人の異なる意見を示し、教科書としての答えは出さず、自らも考えさせる構成になっている点もとても良いと思いました。デジタルコンテンツが豊富で、例えばピアニストについての本文には、その演奏やインタビュー映像が見られる二次元コードを付けるなど、より深く学べるように工夫されています。各二次元コードを読み込めば該当のページに直接接続できるようになっており、現場でも使いやすい仕様になっている点も良いと思います。外国人に対する差別問題については、在日外国人へのアンケート調査結果のデータを示した上で、最小限度の質問をし、自ら考えさせる構成になっています。また、アンコンシャスバイアスについて具体的に上げているところも好印象でした。ジェンダー平等については、ジェンダーバイアスやさまざまな分野での男女間格差についても学び、自ら考え、話し合う内容になっています。そのような特色をふまえ、東京書籍を推薦します。

広瀬教育長

ありがとうございます。私も東京書籍を推薦したいと思います。その前に日文が道徳ノートというものを別冊で付けていたと思いますが、工夫がなされていると感じましたし、他にも二次元コードで自分の考えを可視化するようなツールもあったと思います。どの教科書も遜色、差異はなかったと思いますが、東京書籍を選択した理由としては、教材と関連したテーマをより深く広く考えられるように、発達の段階に応じた内容で日常生活や他教科と関連させて活かせるように工夫されていること。また、早川委員も仰っていましたが、年間授業時間数35時間の内容とバランスの関係。小学生と一緒に道徳に取り組むページは、エリアでぜひやって欲しいと思いました。教材について深く考え、グループでの話し合いを繰り返すこと

で、考え、議論する道徳の授業づくりがスムーズに行われるような構成となっているように感じました。例えば、各教材につぶやき欄があり、思ったことや感じたことを記入することで、自分の考えを整理し、話し合いを円滑に進めやすい構成になっておりました。また巻末の心情円は、葛藤する教材やモラルジレンマ教材を扱う授業の際に、可視化することで自分の心情をより見つめ、さらに友だちの心情理解にもつながり、活発な話し合いを行うことができるように工夫されていると感じたところです。

皆様のご意見を総合いたしますと道徳の採択すべき教科書は東京書籍というご意見で全員一致しております。

東京書籍を採択することにご異議ありませんか。

異議なし。

ご異議がないようですので、採択理由を確認するため暫時休憩いたします。

(休憩)

再開いたします。

ここでお諮りいたします。

道徳の採択につきましては『各教材冒頭に関連する教科が示され、当該の紙面を二次元コードで確認できるようになっている。巻末の「教材一覧表」では、「他教科との関連」として、教材ごとに関連する教科などが示され、道徳の時間に学習したことと日常生活とのつながりや他教科との関連などを実感することができるように工夫されていること。写真や挿絵、ポスターなどのビジュアルから考える教材や、漫画やグラフから考える教材など、多様な教材を配置し、自らの道徳性に係る成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりするなど生徒の学習意欲を高める工夫がなされていること。各所にある「つぶやき」が、その時感じたことを書き留めやすくしていること。また、対話的な活動ではその内容や自分の意見を直接書き込めるスペースが広く取られているほか、デジタルコンテンツが充実しており、ワークシートが使い、深く学べるようになっていること。いじめ問題については、自ら考えさせるだけでなく、コラム「plus」でいじめの構造をわかりやすく説明しており、学習を広げたり深めたりできるようにしている。また、ジェンダー平等の他、SNS 絡みのいじめなどリアルな場面が設定され、時代に即した問題もバランスよく扱い、より自分事として考えさせる内容になっていること。巻末の心情円は、葛藤する教材、モラルジレンマ教材を扱う授業の際に、可視化することで自分の心情をより見つめ、考えを整理することに繋がる。さらに友だちの心情理解にも繋がり、活発な話し合いを行うことができるように工夫されていること。』などの理由により、発行者、東京書籍株式会社を採択することにご異議あ

各 委 員
広瀬教育長

広瀬教育長

各 委 員
広瀬教育長

りませんか。

異議なし。

ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

次に特別支援学級の審議を行います。

特別支援学級の教科用図書につきましては、事務局の説明にあつたとおり、これまで知的障害学級における特別の教育課程に対応するため、特別支援学校用（小・中学部）教科書目録に唯一搭載されている文部科学省著作の教科用図書を使用してきたところであります。

ここでお諮りいたします。

特別支援学級の採択につきましては、文部科学省著作の教科用図書を採択することにご異議ありませんか。

各 委 員
広瀬教育長

異議なし。

ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

本件に関し、他にご意見等はございますか。

別になければ、質疑を終結し、本件を終了します。

お諮りいたします。

議案第 25 号中学校用教科用図書の採択については、各種目について先程決定した発行者名及び教科書番号に修正のうえ、決定することにご異議ありませんか。

各 委 員
広瀬教育長

異議なし。

ご異議なしと認め、議案第 25 号は決定されました。

以上で、議案第 25 号中学校用教科用図書の採択についての審議は全て終了いたしました。

日程第 8、報告第 21 号教科用図書の採択に係る情報の公表についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

服部 部長

報告第 21 号教科用図書の採択に係わる情報の公表につきましてご説明いたします。議案書は 21 ページからであります。義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律において、教科書を採択した時は採択結果及び理由等を公表するように努めることとされております。このことから、今年度の中学校教科用図書の採択に係わる情報の公表につきましては、採択した教科書発行者名、採択理由、本日の教育委員会会議の会議録、教科用図書選定委員会からの答申書及び調査研究資料を速やかにホームページで公表するものであります。またこのうち、採択した教科書発行者名につきましては本日の教育委員会会議終了後、準備が整い次第、報道機関へ周知するものであります。説明は以上であります。

広瀬教育長

これから質疑に入ります。

別になければ、質疑を終了いたします。

これより、会議を秘密会といたします。

(以下、非公開)

広瀬教育長

ここで、私から一言ご挨拶を申し上げます。

令和7年度から使用いたします教科用図書につきまして、6月の選定委員の委嘱から始まり、約2ヶ月をかけ、本日の教育委員会会議におきまして採択されたところであります。

委員の皆様にはこの間、連日にわたり調査・研究を行っていただき、また、本日は、採択の審議を慎重かつ適正に進めていただき大変ご苦労さまでした。

帯広の将来を担う子どもたちのために、より適した教科書の採択に最後までご尽力いただきましたことに心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。

これをもちまして、本日予定されておりました案件は全て終了いたしました。

以上で、令和6年第12回帯広市教育委員会会議を閉会いたします。